H8J27

女子の新職業

女子の新職業

明治
38 7 21
内交

女子の新職業

目次

第一章　緒言……一頁

第二章　女子職業と獨立思想……五頁

一　今日の女子職業は獨立を意味す……五頁

二　女子の職業と女子の獨立……六頁

三　家庭の和樂と獨立心……一〇頁

第三章　社會的職業と技藝的職業及び事務的職業……一三頁

一　歐米に於ける女子の職業……一三頁

二　我國の女子職業……一五頁

三　女子の職業に種類あり……一八頁

第四章　職業選擇の必要……二〇頁

一　性質に適する者を選ぶべし……二〇頁

二　浮華の念を去るべし……二三頁

三　婚姻後にも便宜多きを選ぶべし……二五頁

第五章　技藝的職業……二八頁

一　造花……二八頁

二　刺繍……二九頁

三　編物……三七頁

四　寫眞……四三頁

五　理髪……四九頁

六　裁縫……五四頁

第六章　事務的職業……六〇頁

一　官廳事務員……六四頁

(い)　通信事務員……六四頁

(ろ)　爲替貯金事務員……六八頁

(は)　郵便局事務員……七〇頁

(に)　鐵道事務員……七二頁

二　會社事務員……七三頁

(い)　保險會社計手……七七頁

(ろ)　勸業銀行傭員……七八頁

(は)　日本銀行傭員……八七頁

三　電話交換手……九〇頁

四　女子店員……九三頁

(い)　三越呉服店の女子店員……一〇五頁

(ろ)　商品陳列館店番……一〇五頁

女子の新職業
五　今後發達すべき事務的職業……一一二頁
六　女子の商業教育……一一五頁
第七章　社會的職業……一二四頁
一　學校教員
(い)　小學教員……一二四頁
(ろ)　中等教員……一二四頁
(は)　音樂教員……一三五頁
(に)　體操教員……一四一頁
(ほ)　裁縫教師……一五〇頁
二　保姆……一五五頁
三　看護婦……一六一頁
四　産婆……一七三頁
五　女醫……一七七頁
六　新聞記者……一八七頁
七　速記者……一九四頁
第八章　內職……一九八頁
第九章　女子の職業と女子の德操……二〇一頁

目次終

女子の新職業

第一章　緒言

近頃婦人社會で最も呼び聲となッてゐるのは、女子の職業といふ聲であります。女子の職業！、極めて平凡な言葉でありますが、私は、その言葉の裏に、婦人の自覺を意味してゐるやうに覺をますので、無限の愉快を感ずるのであります。

一體女子の職業といふことは、今日に初まッた譯ではなく、生活の複雜しない德川時代に於ても、矢張女子は或種類の職業に從事して居た、例へば織物の如きはその一例で西陣織や、博多地は、矢張婦人の手で成ッたのであります、女髪結の如きも、同じく女子が職業に服した一例で

あります。

雷にかくの如き工業的職業ばかりでなく、小間物屋の店頭に、婦人が算盤をはぢいて居りますのも、煙草屋の店頭に、女房が店番と極まッて居りますのもみんな女子職業の面影を示してをりますので、範圍は狹小でありましたが、婦人の職業には相違ありません。併しながら今日稱へられてゐる女子職業といふ聲は、從來のとは大に趣が異ッてゐるのであります。

第一、從來の女子職業は唯習慣上無意識に從事したのでありましたが、今日の所謂女子職業は、女子自身が獨立の必要を覺え來た反映であります。その間に無限の意味を含んで居るやうに考へられます、尤も一人々々に就いて、之を見ますと、必ずしも然とばかりは言へますまいが、大體から申すと、生活上の自覺即ち獨立の必要を覺えて來たものといッて宜からうと思ふのであります。どうも社會の進歩といふものは爭はれぬものであります。

第二には、從來の女子職業は專ら中等以下の家庭に行はれたので、中等社會の婦人は、職業とは何等の關係がなかッたのであります、今日は中等社會の婦人も、職業といふ事に、意を注いで參ッたやうに思はれるのであります。之は今日の所謂女子職業には最も著しい現象であるので、私が女子職業の呼び聲に對して、無限の愉快を感ずるのも、畢竟此の故であります。

英國の文豪カーライル氏は勞働は神聖なりと申しました、今や、我國も男子社會に於て、職業の神聖なることを認識するやうになりましたのと同樣、婦人社會にも職業を求むる聲の起りましたのは、私は寔に特筆すべき現象であらうと喜ぶのであります、文明の婦人——淑女といふは、單に顏を美にし、衣裳を美にするばかりが能事でありませぬ、職業を持ッた獨立の氣象ある婦人を稱するのであります、斯くて婦人の位

女子の新職業

置を向上し、社會も一段の進歩を加へるので、理窟ばかり申してゐた分

ては何にもなりませぬ。

第二章　女子の職業と獨立思想

一　今日の女子職業は女子の獨立を意味す

緒言にも申しました樣に、今日の女子職業は、女子の獨立を意味するのであります、形體に於ては、昔日も今日も異ることなく、矢張勞働に服してゐるのでありますが、その思想は遙然と違ッてゐるのです、今日迄の女子の職業は少しく仰山な申條ですが、私は奴隷的であッたと申すのです。

尤も職業に從事する直接の觀念は、米搗――生活の爲めてありませうが、その氣位は、昔日と餘程違ッてゐる、御覽なさい！、都下に數拾の女學校が在りますが、繁昌して居る學校といへば、みんな職業的女學

校てはありませんか、就中一ツ橋の女子職業學校、お茶の水橋附近の東京裁縫女學校等は、最も盛んてあるといふてはありませんか、さうしてその生徒は、大抵品格ある中等社會の人達てあるといふのを見ましてもわからうと思ひます。

が、私は實際に於ては、必ずしも樂天ばかりても居られませぬ、といふのは、親しく婦人社會に接して見ますると、獨立の必要を覺えて來たには相違ありませんが、因襲の久しき、獨立思想——獨立心の乏しい婦人も見受けぬてもありませぬ、否矢張東洋風の獨立思想の乏しい婦人は、私の僻目てもありませうが、隨分と多いやうにも思はれるのてす、故に私は女子職業の氣運の起ッたのを機として、婦人社會に、獨立思想の涵養の必要を稱導したいと思ふのてあります。

二　女子の職業と女子の獨立

私共は常に斯う思ッてをります、女子の職業は、奬勵すべきてあるが、女子職業をいふ前に、獨立思想の涵養は、急要てある、と斯う思ッて居るのてあります。

一體、國家にしても、個人にしても、獨立は活動の本源てあッて、また生命てあります、例へば國家にして見れば、朝鮮の如きは、人口も多く、地味も肥えて居りますが、今日の狀態に沈んて居るといふものは、國民が獨立思想を缺いて居るからてありませんか、人に於ても同じく然りて、學識、經驗貫むべきものは多いが、最も重んずべきは此の獨立思想てあらうと思ふのてす、今日北米合衆國が、燦然たる光輝を放ッて、國力の增進を示してゐるのも、要するに獨立思想の發揮せる結果てあらうと思ふのてす。

女子の上に於ても同じく然りて、如何程女子の位置を上進せしめねばならぬ、と息張ッても之に或者が添はない以上は、何にもなりませぬ、

或者とは、即ち獨立心の事であります。獨立思想の伴はない位置の上進は、蟬の脫殼のやうなもので、如何に蟬の形をなして居ても、眞個の蟬とは申されぬと同樣、到底位置の上る筈は無いのです。さうして、獨立を完うするのは、職業と相伴ふので、その身に職業が備はらなければ、女子の獨立を全うすることが出來ないのであります。

故に、論理的に申すと、女子の位置の上進は獨立心の涵養と、職業の習得にあるので、獨立心と、職業と兩翼をなして、爰に初めて女子の位置が高まる。

それで獨立心の伴はぬ女子の職業は何等の價値がないと同じく、職業の添はぬ獨立心もまた何等の價値なく、此の二者の相備はらぬ間は、到底女子の新面目を發揮する譯には參らぬのです。

近頃社會の一部分に、社會主義の聲が行はれて居ります、さうして、婦人社會——女學生の一部分にも、此の聲を喜ぶ者がある樣にも噂せられて居ります。私は世間の人と共に、一般に社會主義を排斥するものではありませぬ。今日女學生の間に、少數にもせよ、社會主義の喜ばれるのは婦人の現狀に於て、その痛苦に當て箝まるものがあるからで、社會主義の說がしみ〴〵と身につまされるゝといふも、その間に多少の眞理が含まれて居るからであらうとおもはれます、然らば社會主義者の聲が、婦人の位置を改め得るか、彼等の稱する救濟策は、婦人を誤らしめざるかといへば、私は社會主義の現出については、多少の同情あるものですが直に社會主義者の說に同ずる譯には參らぬのであります。

まだ社會に立ち得べき職業の身に備はらずして、無暗に理窟に走りて、社會主義に依るも、その人の實際の利害には、何等の關係はあるまいと考へるのです、唯世間の嘲笑を蒙りて、不愉快に生涯を終るより外は無いですから私は社會主義などと云ふ樣な漠とした理窟によるよりも、その暇に職業を身に修めてみッちりと自己の獨立を圖るを以て、捷徑

とするのであります。社會主義などいふことは、歯に絹着せずして申すと、獨立心なき自墮落者の言に近いのであります。

否之は暴言ではありませぬ、その證據には、英國の如く、米國の如く、人民に獨立自活の思想の盛んな國には、社會主義が盛んではありませぬ。獨逸なやうな、帝國主義の盛んな、國民に自由の少ない國に於て、初めて彼のやうに、社會主義が盛んになるので、英國のやうな獨立心の盛んな國にては、社會主義は盛んにならうとしても、なりやうがないのであります。

三　家庭の和樂と獨立心

覺えず、七むづかしい理窟に落ちました、此頃或部分の女學生の間に眞摯な職業論や、何かゞお留守になッて、理窟一點張の社會主義に赴く傾向が、ほの見えますから、筆の序に、老婆心より、一寸注意までに申し述べたのであります。

以上、女子の位置の上進と、獨立心の關係を述べましたが、私は女子に獨立の必要を稱導致しても、婦人をして社會に一本立とならしめよと申すのではありませぬ。私は他に大した事情の存じない限りは、矢張婦人は、家庭の人となるのを喜び、また人間自然の本性に顧るも、社會の發達に顧るも夫れが當然の事と考へて居りますから、女子は女子らしく、なるべく、男子と混同ずる樣な事は、甚だ面白からずとするものであります。

さうして、私は婦人が家庭の人となるも、女子の獨立を傷ける者とは考へず、否女子が家庭の人となるに於て、ます〳〵女子の獨立心は、必要になッて參るのです。職業あるが爲めに、一家の生計を補ひ得べく、また子供の養育等の上にも、その兒童をして立派な人とならしめ得べく、實に夫婦の間も、互に品格を尊重し合うて、爰に品位ある家庭も成り立つのであります、ですから若し獨立心の涵養を以て、非家庭主義と考へ

らるゝ樣な人があらば、それは大變な誤解であります。

試に考へて御覽なさい、從前の如き奴隸主義――女子三從主義の時代に於て、完全な凛々しい、立派な家庭が出來ませうか、互にその品格、技能を尊重せずして、眞正の和樂が得らるゝものでせうか、婦人にしッかりした獨立思想がなくて、一家の切盛が出來てせうか、また家庭敎育の任に當ることが出來てせうか、眞正の家庭眞個の和樂は、高尙なる品格の中より生ずるのであります。而して品格は、獨立の氣象より發揮せらるゝものであります。

故に、私は、婦人の獨立思想は、啻にその一己の生活の爲めに申すばかりでなく、一家を經營する上に於て、子供を養育する上に於て、且つ品格を維持する上に於て、大に必要あることを主張するものであります、さうして獨立の思想は、職業の修得に基くものなることを思へば、職業は、婦人の社會に處する上に於て、大に必要となッて參るのであります。

第三章　社會的職業と技藝的職業及び事務的職業

一　歐米に於ける女子の職業

此頃英吉利の或社會雜誌を見ますると、下の如き統計が見えました、英國には、十二万三千九百九十五人の女敎師あり、女醫及び女藥劑師は、三万七千九百十人、畵工は二千二百六十人、新聞雜誌の記者は、四百五十二人、と斯ういふ統計が出てゐました。

之は英國の例でありますが、女子職業の旺盛なる北米合衆國になると、尙一層盛んな者であるさうです、會社と謂はず、銀行と謂はず、商館と謂はず、社會のあらゆる方面に於て、女子は、兀々と事務を執ッてゐるさうであります。試に其種類を擧ぐれば、齒醫者、家庭敎師、美術品の意匠

圖案、音樂師、新聞雜誌記者は固より、郵便電信事務、裁判書記、會社、銀行、商店、旅館等の帳簿掛を初めとして、寫眞、理髪、印刷等の技手にも、寶石細工、洗濯業の上にも、婦人多く、劇場事務の如き、婦人は其過半を占めてゐるさうです、そればかりでなく、我國にて下層の社會に婦人の行商を見るが如く、同國にては汽車より汽車て商店の註文取を遣ッて居る婦人も多いやうに聞きました。

と云ふのも、北米合衆國では、男女とも、皆各々自分でその運命を開くからて、例へば銀行頭取の子息でも、大旅館の長男でも、幼年の頃より、獨立自營を心掛けて居るやうに、婦人も男子も心掛けを同うして、纖弱の身を以て、矢張自己の腕前を以て運命を開いてゐるのであります、ですから、婚姻等の如きも、整然と物質上の位置が定まらぬ間は、身を定めないといふことです。

右の如く歐米諸國、特に米國にては、女子の職業が盛んであるので今日米國が、年一年と、文化を加へ、特に富に於ては、世界第一を以て目せられてゐるのも、蓋し偶然ではないのです。顧て我日本の國は、如何でありますか、項を分ちて、我國の女子職業の一般を御話し致しませう。

二　我國の女子職業

我國の女子職業は如何であるかと云ふに、北米合衆國等に比べると、慚愧に堪へません、最も多いのは、各種機械工場及び織物その他の手工場に使役せらるゝ工女であります、各種工業の勃興した明治二十九年は、二十六万餘の工女が見えましたが、三十四年頃には、二十五万餘に減じてゐる、之は工場職工の數であるが、埼玉、群馬、栃木、福島その他の家内工場の者を擧ぐれば、尚ほその數は多くなるであらう、併し之は下層社會の女子職業で、中等に位する女子の職業を見るに、之は甚だ微々としてゐるのて。

女子の新職業

一體、日本の女子職業は、職業と云ふ言葉は、一種侮蔑の意味が含まれてゐた爲めか、大抵下層社會の女子に適合する職業のみ多くして、中流に位する女子の職業は、極めて少なかッたやうに感じます、女工を初めとして、女髪結ても、何ても、下層社會の範圍に屬して、品位を保ッた女子の職業は、甚だ尠ないやうに思はれるのであります、強ひて擧ぐれば、裁縫であるが、之も上等物となると、男子の手になッたやうてあります、て、全く女子の專有とは申されぬ、てすから、我國にては、品位を保ッてる女子の職業は、之てあると誇るべきものは、何にも無い。

斯くの如き女子の社會に於て新職業として現れたのは、女教員、即ち小學校及び高等女學校等の女教員てあります、之は、英國の如き十幾万と云ふ數に達してゐる國に比ぶれば、微々たるものてありますが、それても今日は隨分增加して參りました、三十五年の調査に依ると、女子の小學教師は、一万五千二百、高等女學校の女教師は、六百二十一人、合計一万六千ばかりの數を示して居ります、なほ此の女教員は、年一年と、その數は加はることゝ確信致します。

次は產婆、看護婦でありませうか、之は我國に幾何の數ありや、一寸判り兼ねますが、隨分多いことてあらうと思ひます、特に看護婦の如きは、赤十字制度の實施せられし以來、貴族富豪の夫人令嬢にして、看護婦の職に服する人あり、その位置も、以前と比べて遙然と上ぼッて參りました。次に產婆と申すと、なんだか年を取ッた老婦人の從事してゐる樣に思はれますが、今は二十歳前後の人て、此の職に從事してゐる人もあり、且つ人に依りて、隨分收入を得て居る向もあるらしいから、產婆と申しても、決して輕んぜられないのてす。

今日、中等の品位を持ッて居る女子の職業といへば、右の如きもので、種類も甚だ尠ない、それに何れも社會的性質を帶べる者のみてあッて、技藝的若くは事務的の女子職業は、皆無てした、然るに、近年に至り、ボッ

ポッ此の技藝的事務的職業は出て参りました、電話交換手を初めとして、其の後、商店會社の計算員、遞信省の爲替貯金事務員等の新職業生じ、特に此の一二年來は、商店の店番等にも、女子の勢力波及し、今では、その數、こそ尠ないが、種類は一寸多くなッて居ります。

私は、是等の現象を見て、云ふべからざる快感を覺ゆるので、なほ此の風潮の、いやましに盛んならんことを祈るのであります。

三　女子職業に種類あり

前項は、甚だお粗末な記事でありますが、專ら歷史的に我國の女子職業を申したのであります、で一體女子の職業は、男子の職業と同じく、精神的勞働と、體力的勞働との二種に別つのを穩當と致しますが、私は便宜上、本書にては、社會的職業と、技術的職業と、それに事務的職業との三つに分けて置かうと思ふのであります。

社會的職業とは、學校敎師、家庭敎師、保姆、新聞記者、音樂敎師、工場監督、女醫、看護婦、產婆等の類、社會的と申しても、全く技術的分子を離れた職業と云ふ意味ではありませぬ、唯傾向の一端を捉へて、便宜上斯くの如き名稱を加へたのであります、技術的職業と申せば、今日我國の例て申すと、手藝に屬する分ては、造花、刺繡、編物、寫眞、繪畫、圖案、理髮等の種類て、事務的職業とは、計算員、商店販賣掛、鐵道驛員、電話交換手等の類を申すのであります。

技藝的事務的、社會的と、斯う分けても、職業と云ふ上には、何等の相違はありませんが、職業の狀態が自から異なりて居りますから、此の區別を用ゐた方が、都合が宜しいので、私は態と此の區別を用ゐました、なほ、次章職業の選擇を述ぶる場合に、此の區別が必要になッて參るのであります。

第四章　職業選擇の必要

一　性質に適する者を選ぶべし

男性と女性とを問はず、苟も此の身を社會に置き、生活の爲めに、獨立の爲めに職業を修得せんとするには、職業の選擇は、何より必要であります。

私は常に男性の學生に於て、若くは實際世路の巷に在る人に於て、常に職業の選擇宜しきを得ざるより、悶え苦しんで居る人が多いので、女子の職業を述ぶるに於ても同じく職業の選擇の必要を覺ゆるのであります。

人には自から定まッた性質と云ふものがあり、くすんだ陰氣な人もあればパッと陽氣な人もあり、考へ事がすきな人もあれば、外に出るのは何だか面白くないと云ふ人もあり、種々樣々でありまして、或點まではその性癖を矯めることも出來ますが、持ッて生れた性質は、なか〳〵改めることは難い。ですから、無暗にその性癖を矯めるよりも、その性質の長所を利用して短所を改める方が、自然に適ッて宜しからうと思ふのであります、さうして職業を選ぶにも性質に適應した職業を修得する方が好からうと思ふのであります。

私は、男子に於て、技術家になるべき筈の人が、法律を修め、法律家たるべき人が、醫者になッたり致して居るのを見て、常に其人の上を思ひやるのでありますが、斯くはその人の父母、若くは兄弟、友人、或は偶然の機會よりして、斯んな破目に陷ッたのであらうと思ひますが、その理由は如何にもせよ、性質にそぐはぬ職業に從事せる者ほど世に氣の毒な者はありますまい。特に私共の知ッて居る範圍で申すも、親の好めるより、その性質に反對した學問――（職業）――に從事せるものが多いやうであります、といふのは、その父親は、醫者であればその子息が如何なる

性質であるにも拘らず、醫學校に入れる、叔父が官吏ズキであると、矢張前の流義で法律學校に入學せしめるといふ風に、その子息の性情よりも、父とか叔父とか或は先輩者の性情を標準として、その青年の職業を定めるものですから、その青年が後日好成蹟を得ないのも無理ではないのです。

今日は右の如き惡習は漸次減少したやうてありますが、なほ幾分か遺ッてゐるやうに見受けられる、之は男子の事ですが、女子に於ては尚ほ一層此の弊風が多いやうに見受けられる。

例へば看護婦或は産婆、もしくは女醫たるべき人にして學校教員になッてゐる人もあれば、學校教員たるべき人にして、刺繍、造花等の技藝的職業に從へるもあり、或は是等の技藝的職業を選ぶべき筈の女子にして、音樂師とか、畫家とかの門に入ッて修業をしてゐる人もありて、局外より見れば、隨分不思議の感を起す實例に接することが多いのであります。

その人の心情に立ち入りて云へば、種々の事情があることてあらうと思はれますが、その事情は如何てあるにもせよ、性情に反した職業―學問を遣ッた處が、到底十分の功果を收むることは出來ないのですから、事情の如何よりも、自己の性質傾向の如何を顧るのが、何より肝要てあらうと思ふのです。

二　浮華の念を去るべし

次は、浮華の念を去りて、眞面目に職業を選ぶべしといふのてありますが、甚だ陳腐な申分てありますが、どうも女性方の傾向を見るに、眞摯な學問――職業よりも派手やかな職業が女性の意に投ずるやうに見受けられる私は之は何より間違ッた料見であらうと思ふのです、申す迄もなく職業は神聖てあッて、浮氣て遣るべきものてはありませぬ、例へ

ば同じく職業でも、裁縫とかいふ職業的技藝でも職業の文字あれば女性の中には首を傾ける御方もあるやうですが、美術の文字を冠らすと、之を弄ぶ者が多いといふてはありませんか、女教員に致しても、體操よりも音樂の方が、女性に喜ばるゝとか、社會主義を宣傳する爲めとか稱して、路上に新聞を賣る女性もあるが、工女の群に入り、工場監督とか、工女教育等に息を入れる女性の無いのも、その一例でありませう。

要するに、親しく女性の方々に會して、その意向嗜味等を見るに技藝的職業よりも、社會的職業の方が喜ばれてゐるやうに見受けられる。私共の思ふには職業に貴賤の別を置くは、封建時代の餘習で、苟も勇猛心を發して、職業に從事せんとするには、斯くの如き愚なる區別は、さらりと頭の中より捨てねばなりません、體裁が良いの惡いのと、世間體を氣にするのは甚だ魯なることゝ信ずる。

三　婚姻後便宜多きを選ぶべし

職業選擇の上に、なほ一つ注意すべき事が遺ッて居ります、それは人の妻となりし後に於ても、便宜多き職業を選ぶべしといふのであります、どうも今日の女子職業否職業に從へる婦女子の現狀を見るに、職業と申しても、單に嫁入前の職業で、身が定まると、何れもそれ迄從事した職業を放棄する人が多い、尤もその人の心中に入りて考へると、之も止むを得ないことでありませうが、之ては女子の職業なるものは、餘りに淺薄であるやうに思はれる、ですから學校教員などの或種を除き遞信省その他民間の女子職業はおほむね獨身者に限られてゐるのも、無理は無い、今日の有儀にては苦情は云へず。斯くては折角經驗を積み、事務に熟達しても、何にもならぬのみならず、社會經濟の上よりいふも、不經濟極まッた咄し。

女子の新職業

故に私は女性諸君が、職業を選擇する場合には、單に嫁入支度といふ考へばかりでなく、女子の獨立の爲めに品格の爲めに、職業を修得する覺悟あらんことを望むのです。

ヨシ品格の何のと申すのは仰山と致しても、獨立の考へ丈けはあッて欲しいものです、假に人の妻となりし後には、職業の必要なしとしても萬々一夫を失ッて寡婦となッた時には、獨立の考へが無いと、大に當惑することが起るだらうと思ふのです。私は此の萬々一の時に、獨立の精神と職業の修得ある婦人は、一般の婦人よりは非常に幸福を覺ゆることであらうと思ふのです、彼を思ひ、是を思ふと、職業を以て、單に嫁入支度の爲めとのみ考ふるのは、甚だ淺薄のやうに思はれる。

* * *

なほ終りに際して注意すべきは、就職中の心掛であります、操業中は、精神を快活にせられんことをお勸め申したい、私の僻見かは知らぬが、職業に從へる女性を見るに、斷えず、不滿足の念を以て、職業に從事して居らるゝ方が多いやうに見ゆるのであります「厭で仕樣が無いんだけれど」といッたやうな、なんだか浮かぬ顏をして、職を執ッて居らるゝ御方が多いやうに見ゆる、何人と雖も不滿足をいふと際限はありません、また世間には、さう滿足すべきことばかりあるものでもありませぬ、併しながら職務に忠實なるは、職務に對する德義——公德であります、之を思ふと、職業に不深切なることは出來なくなる筈です。

故に假令如何に卑賤の職業といへども、意を決して之に就ける以上は專心一意、忠實なることに力めねばなりません、即ち斷えず快活の心を以て、その職務に服されんことを望むのであります、職務に忠實ならず、常に不快を懷くやうでは、何事を遣ッても到底その人は、成功の神に會ふことはできない人であります。

第五章　技藝的職業

先づ私は技藝的職業より、紹介致しませう、技藝的職業と申すも、下層社會に行はるゝ、內職の類を擧ぐると、隨分の種類となります、で、私は本書では專ら中等社會に適應する品位ある、職業を擧げやうと期してゐますから、造花、刺繍、編物、寫眞、理髮、裁縫の數種を紹介するに止めます、此の中理髮は、所謂女髮結といふものありて、何だか品位は落つるやうに覺えますが、或意味にては、理髮は人體粧飾——美術的職業の一種であるのみならず、近頃ちよい〳〵世間に見えて參つた新職業でありますから、中間に挾んで、紹介することに致しました。なほ私は、專ら現狀を披露するのを主と致します、深く將來に及びませんが、唯將來發達すべき希望ある職業には、おのづから意を加ふる考へであります。

一、造花

最も適當なる職業

婦女子に適當した技術的職業は、何であるかと申せば、見渡す所、今日の向ては、造花が最も良からうと思ひます、その證據は、當今の女學校を見ると、能く判ります。

女學校と造花

女子美術學校、芝公園內の日本女子美術學校、神田仲猿樂町の女子工藝學校にては、何れも競ツて、此の造花科に力瘤を入れ、生徒の數も、年一年と殖えて參りますのは、何よりの證據であらうと思はれます。就中一ツ橋の女子職業學校を初め、本鄕弓町の女子美術學校、神田仲猿樂町の女子工藝以上に上ぼツて居るやに聞いて居ります。特に日露戰後は、造花は上下に迎へられ、その流行は、日一日とます〳〵盛大になり行くのは、單に

一時の流行とばかりは申されますまい。

日露戰爭と造花

御覽なさい、先頃彼の東鄕大將が、凱旋ありし時の如きは、イルミネーションと共に、往還を通りゆく電車は、造花を以て飾られ、可愛らしき少女の手より、一籠の花束は、嚴めしき將軍の胸に開かれたてはありませんか、さうして本鄕三丁目には、此の機會を利用して、高等女學校を卒業せる某婦人は、造花專門の東鄕商店を開いたやうな景氣、斯くて新聞紙等で見ると、此處にも、那處にも、造花商店の廣告を掲げらるゝのを見ると、如何やら造花流行の氣運に向ッて參ッたやうにも思はれます。

女學生の粧飾と造花

特に造花の流行を促がす動機となッたのは、女學生の髮の上の粧飾――花簪の變遷が、大に造花の隆盛に力があるやうに思はれます、今日足の附いた花簪を用ゐてゐる婦人は、商賣屋の妻君か、田舍婦かて、女學生の中には、到底見ることが出來なくなりましたのも、造花工業の發達を示して居るものといッて可いでしやう。

大阪と東京と

一體、造花業は、之を工業として申せば、東京より大阪の方が盛んであるやうに思はれます、嘗て新聞紙の報道に依れば、大阪にては、專業內職を合せて、四千人ほどの造花職工が居るやうに出て居りました、東京は、さうは居りません、先づ今日の所は、造花に從事する者は、一千人位のものでせうか。そは兎も角も、大阪と東京との相違を申すと、大阪は土地柄に相當した、濃厚したものが流行ッて居るさうですが、東京は大阪とうらはらに、概して淡泊なものが喜ばれてゐるやうに見受けられます。さうして東京物は、大阪に迎へられますが、大阪物は東京に向かず、概して田舍を得意として居るとか聞きました。

造花の生產高

目下東京の生產高は、一ケ月三万圓位のもので、大阪は五万圓位出來るとか聞いて居ります、職工數の多い割合に、大阪の產額の多からぬのは、安物が多い爲めてあらう、造花ばかりてありま

せぬ、那の工業に依らず大阪といふ所は數てこなす安物主義の土地柄でありますから、別段怪しむに足りませぬ。

今日行はるゝ造花

右は造花業の一般について申したので、ざ之より東京に行はれて居る我婦人諸子の手に上ぼる造花に就いて、近頃の模樣を申上げませう、造花の中で、最も購客が多いのは、薔薇であります、尤も此の薔薇といふ花は四季打ち通して唉く花であるからもあらうが、一つは西洋人の喜ぶ花であるからなので、前に申した東郷商店に於ても、薔薇の賣口が一番多いと言ひます。その外季節につれて、梅の時節には、梅の造花行はれ、櫻の時には櫻、菊の時には菊と、その需用は一定しませぬ、唯、日露戰爭後は、北米合衆國では、不思議に櫻の花束が行はれてゐるらしいので、横濱邊では櫻の造花が流行ッてゐるやうに聞いて居ります。

造花手藝の貫銀

此の頃の模樣では、花一輪の手間は、一錢三厘であります、共立職業學校にては、裁縫や、編物や、刺繍や、圖畫などと同じく、造花も、二年乃至三年の年月を要するやうでありますが、市中に散在してゐる造花店に使ッてゐる女工の模樣より申せば、先づ六ヶ月位で、一ト通りは習ひ得るやうに思はれます、が何人の前に出ても、耻ぢないやうになるには、右の上にも三年、矢張三年以上の年月を積みませぬと、立派な腕前にはなることはできないと申します、尤も辨當持で、一週間位身を入れゝば、心を拵へるとか、線金を巻くとかいふ下職は出來る樣子、さうして技術の上に、大阪と東京とは多少の相違があ

てありますから、日に二十五輪を製へ上げると、三十二錢五厘の收入ある勘定子供一人の御婦人には、優に二十五輪は仕上がるとの話、技藝に要する花籠（一ト籠二圓内外のになると、一日四十錢位の收入がある、但し之は一生懸命に從事せるものと見て申すので、休み〳〵遣ッた分ては、とても〳〵。

造花の修業期限

，女子の新職業

るやうに申します、大阪は早く發達せし場所柄だけありて、分業的に梅花の人は梅花のみを造り、椿の人は椿のみを造るやうになッて居るさうですが、東京は此の點に於ては、大阪に及びませぬ。

植物學の智識

燐寸の箱を張り、或は軸を揃へるにも、なほ多少の技術を要する、別して造花の如き美術的職業に從事せんとするには、無敎育の者ては、ちよッくらちよいと上達し兼ねるのである、普通以上の腕前にならうといふには、どうしても植物學の心得がなくてはならぬでなければ到底眞物の造花はできぬやうに聞いて居ります。

舶來品と本邦品

我國では職業學校の伏見藤三郎氏や、女子美術學校の八木原某氏の如きは、造花の名手で、特に伏見氏の如きは、本場の佛蘭西で、造花術を研究した人であッて、何時も西洋人を驚かす、又各職業學校の卒業生の中にも、舶來品にも劣らぬ逸品を製へて、何時も西洋人を驚かす、又各職業學校の卒業生の中にも、舶來品にも劣らぬものを拵へ上ぐる人は多いのでありますが、一體に舶來品に比べると、我國の製品が、素人眼にも劣ッて見ゆるのは、之は舶來品のやうな材料が無いのと、我國の染色術が、まだ完全の域に到らぬ故であらうかと思はれます、何とか我國にも、彼の舶來品のやうな、毛の短いブラシテンの類を製造することはできないものであらうか。因に舶來品の代價は、薔薇一輪が、一圓以上でありますが、本邦品は、その五分の一の二十錢內外。

婦人の職業としての造花の前途

一體我國民は、男子と女子とを問はず、手先の器用といッたら、特種の天品を有することは、何人も認むる所で、假令ば泉州堺市等に趣き、段通工場に於て、幼年女子が、段通を織ッてゐるのを見ても知れる、ですから、造花の如きは、敎育の有無に拘らず優にやさしき感情に富める我婦人には最も適當の職業であらうと考へられる、然るに今日の情況を見ますると、一ッ橋の職業學校等には、術は年々熟達を加へては居りますが、工業として何等の發達を見

ぬのは甚だ遺憾の事ではありますまいか、さうしてその發達を見んとするには、如何しても彼のハンカチーフ等の如く、海外輸出を盛んにするより他に策は無いのですが、顧て造花の輸出高を見るに、實に憐れ果敢なきもので、僅に在紐育市の森村雜貨店にて、少しばかり扱ッてゐるばかりではありませんか、さうして供給の僅少なるが爲めに、海關稅は馬鹿に高率となり、五十錢の花枝が、彼地の市場に上ぼる時は、三弗以上の相場に上ぼッて居るといふてはありませんか斯んな有樣では到底造花の輸出を盛んにする譯には參りますまい。

但し內地向は之から月一月、年一年に盛大になりゆくのは、鏡に懸けて見るが如しで、特に今度の日露戰役にして終局を告ぐれば、社會の面目も一新すべく、その景氣につれて、國民の嗜好も西洋的となり、ハイカラとなりて造花の事業も、今日の位置には停滯しては居るまいと思ひますから、兎に角も造花業の前途は、有望であることは受合です、ですから慾を申せば、事業界の先輩者が、此の造花の發展を海外に向くるにある、で、輸出の途が開ければ、或は此の造花業は、我國の重なる產業となる望みが無いとも限りませぬ、若し海外輸出にして、その途を開くに至れば、即ちそれ丈け勞働力を要する譯で、我新婦人の職業も殖える譯でありますから、如何かして、私共は今後此の造花が、海外に輸出せられて、彼の地の紳士淑女の嗜好に入り、彼の地に於て、我婦人の、嗜味の花の開き榮えんことを希望に堪へません。

二　刺繡

最も進歩せる美術工業

造花に次いで紹介したいのは、刺繡であります、造花は最近の流行であります、此の刺繡は遙然と以前——德川時代より行はれてゐる技藝で、今更事新らしげに吹聽する迄もありませんが、德川時代に於ては、大名向の粧飾品に用ゐられ、其時代は專ら

男子が此の業に從事してゐたので、その生産高は、相當の額に上ぼッてゐたやうですが、需用の範圍は比較的に狹小でありました、然るに明治時代に入り、海外と交通頻繁となるに從ッて、何時しか日本の刺繍は、外國人の注意に留まり、その嗜好に入りて、海外に輸出するやうになりまして以來、刺繍の販路も俄然と變りて、刺繍といへば、內地向といふより も外國向が多く、特に職業學校等に於て、刺繍の練習に努めてより、さらぬだに婦人の職業範圍に屬すべき刺繍の事とて、之を學べる者多く、今は學校出身の婦人で、此の刺繍に熟達せる者甚だ多く、ます〳〵その美を發揮し來り、造花等に比ぶれば、遙然立派な一つの技藝となりましたのは、先づは芽出たし〳〵と申すべきでせうよ。

內地向三に對する外國向七

右に申したやうに、此の刺繍は德川時代より存した技藝で、その職人にも、隨分名人は居るやうですが、何の工業もそれてすが、東京の刺繍職人は外國向は雜だといふので餘り海外向に身を入れません、ですから此の七八年來は、刺繍業といへば、常に海外向の刺繍が大部分を占めてゐるので、日本橋邊の上物を遣ッてゐる刺繍職人は橫濱の刺繍業者に壓倒せられてゐるやうに見受けられます、で、今日の有樣より申せば、內國の需用は三で、外國向はその七を占めてゐるといッてよいでせう。

專門業としての刺繍

刺繍を專門業として、之で一家を維持せんとするには、三越とか、白木屋とかいふやうな大店を得意とするのが最も安全で、斯ういふ所の仕事を引受ければ、常に絕間がありませんが、單に橫濱とか又は神戶等の商館より註文を受け、さなくば直接商館の手に屬する職人となッて刺繍を遣ッてゐる者は、時々景氣に變動がありますから、時に依ると、手は十本あッても足らぬほど忙しいこともあれど、また時に依ると、閑て〳〵仕樣がないアフレ時もありますから、此の仕事は綺麗で高尙で優美てはありますが生活の料とするには、隨分

困難であるやうに聞いて居ります、併し、單に婦人の內職として、言へば、無論一家の不足を補うて餘りがあります。

刺繍の種類多し

刺繍と申しても綴繍、平繍、けし繍、すが繍、ずから繍、肉入繍など、隨分種類はありますが、最も簡易なのは、絹ハンカチの刺繍て、之は刺繍の初歩、次はテーブル掛の縁縫、外人用の寢衣、外國向繪畫洋傘、日傘、押繪等、千差万別てありますその他犬、猫、馬、牛等の動物を初め、花鳥草木、模様となり、押繪となる物は、悉く刺繍の技藝に入る。てすから刺繍の妙境に入らんとするには、多少繪畫思想もなくてはなりませぬ、さうてす刺繍家は一の美術家てありますもの。

最もむづかしきもの

一寸見ると簡單なやうてむづかしいのは縫紋てありませうか、從來は男子の仕事と極まッてゐたものですが、女子職業の進歩した今日ては、むづかしいものとなッてゐた、此の縫紋も、今は立派に婦人の手に成るのは喜ばしいてはありませんか、併しながら此の縫紋は、如何な器用の者でもちよいとは出來ぬ手業て、刺繍者の言に依ると、七年の年季を入れぬと、縫紋の腕は出來ぬと申して居ります、最も之は從來の職人的慣習の下に稱せられた言葉て、穴勝七年と極まッた譯ではありますまいが、兎に角熟達するには、骨が折れるのが事實て、私共の知ッた婦人の中にも、辛抱氣のない人は、中途て厭氣を出して竟に縫紋の奥に入らずして止めた人が多いのてあります、併し一度志を立てゝその道に入りながら中途に止めるやうな人は何事も成功せぬ、此の世の中を不快に暮らす薄志弱行とか申す人てすから、苟も刺繍の道に入り掛けた人は、縫紋まて漕ぎ付けねばなりませぬ。

蛙の蛇腹、日向のスが、星

と斯う衣類の縫紋にも種類があるのてす、尤も此の三種より幾種類にも別れるのてすが、此の中日向のスガと申すのは、最も凝ッた粹なもの、之は多く京阪地方に行はれてゐるやうてす、尙ほ一層高尙になると、織縫といふのもあり、併し之は妙に氣取

ッた通とか何とかいふ手合に行はれるのですから、普通の社會には、まア餘り見受けませぬ、スガ縫の縫賃は、一個に付三十五錢乃至四十錢位ださうです。

最も普通なるもの

刺繍の中で職業として、世間で最も多いのは軍人服の刺繍であります、その中最も多いのは軍服の附屬品即ち將軍の肩章、袖章、肋骨章等の金モールなどであります、今日婦人の內職として、東京邊に行はれてゐるのは、此の種類の物が最も多いやうに見受けられます、さうして、その仕事もまた簡易ですから、一家の生活費にといふ考へより、此の內職を擇ぶ御婦人は彼の緻密な、面倒臭い方よりも、此の軍服の刺繍に取り掛ッた方が、宜しいので。その手間ですか、工賃は一日一人の取り分は二十錢乃至三十錢位のところが多いやうであります。

三　編物

編物の部に於て女子職業の王などいふ題を出だすと、氣早の讀者の中には、編物が女子職業の王などいふのは、一體如何した事ぞと詰らるゝ方もありませうが、此の六七年前、初めてショール、肩掛、手袋等に毛絲編物の行はれた頃には、編物の手內職は、各職業の株を奪ッて殆と女子職業の王であるやうな時節もあッたのですから、女子職業の王などゝ申しても、穴勝奇矯を衒ッた譯でもないのです、然るにです、此の四五年來は、さしもに隆盛を極めた此の編物の手內職も、今は僅に市中の片隅に殘喘を保ッてゐるのは如何した譯であらうか、と二三の人に質して見ると、成程此の編物が衰微せねばならぬ理由があるから止むを得ません、といふのは、詰り手工業が器械工業に壓倒せられた工業革命（と申せば仰山な言草で、堅苦しくなるが）に出會してゐ

るのですもの！

御覽なさい、此の頃毛絲紡績會社や、メリヤス會社等では、新式の器械を輸入して、立派に器械製の編物を出してゐるではありませんか、然かもその編み方は、在來のやうな陳腐なものでなく、種々目新しいのを出してゐるのですもの、到底手製の編物の及ぶ所でありません、それに器械ですから、工賃も廉い、といふので、その編物の値段もまた之に伴れて遙然と廉いのですもの、到底手製の編物の及ぶ所ではありませぬ。そら往還に出て見ると、小間物品を商ッてゐる家の店頭に、錢入、巾着、手袋、靴下の列べてあるのが見えるでせう、その過半否七八分迄は、器械編だと申すではありませんか、なら、此の毛絲編物は、最う劣敗して仕舞ッて、婦人の內職とはならないかと申せば、直にさうとばかりも極められませぬ。なほ器械編物の及ばざる手製編物の領分が殘ッて居ります。

手製編物の領分

器械編物は、幾千幾万と同種類の物を出だには、獨特の長所がありますが、十とか、二十とかいふ少數の註文で、趣味とか、柄とかいふ念の入ッた物になると、到底器械製の至らざる所で、之は如何しても手製に限るのです、之は編物ばかりではありませぬ、荷も特別の意匠を要し、特別の趣味を加ふる製作物は、總て之で今日各種の工業は機械的になッてゐるにも拘らず、尙ほ嚴として手工業が存してゐるのは、詰り此の故であります、特に美術的の工業に於ては、如何に機械的の工業が發達しても、到底手工業の範圍を侵すことは出來ないのと同じ道理であります、世界第一の工業地と稱せられてゐる、佛國里昂の織物の如きも、今に依然として、手工業であるのも、同じく此の故であります、ホイ、又や理窟に落ちましたが、兎に角も器械編物は、年々盛大になるに相違ない、併しまだ〳〵手製編物の領分は殘ッて居ります。

編物と資本の有無

今は下婢や子守等の遣るやうな、粗雜な編

るのですもの！

御覽なさい、此の頃毛絲紡績會社や、メリヤス會社等では、新式の器械を輸入して、立派に器械製の編物を出してゐるではありませんか、然かもその編み方は、在來のやうな陳腐なものでなく、種々目新しいのを出してゐるのですもの、到底手製の編物の及ぶ所でありません、それに器械ですから、工賃も廉い、といふので、その編物の値段もまた之に伴れて遙然と廉いのですもの、到底手製の編物の及ぶ所ではありませぬ。そら往還に出て見ると、小間物品を商ッてゐる家の店頭に、錢入、巾着、手袋、靴下の列べてあるのが見えるでせう、その過半否七八分迄は、器械編だと申すではありませんか、なら、此の毛絲編物は、最う劣敗して仕舞ッて、婦人の内職とはならないかと申せば、直にさうとばかりも極められませぬ。なほ器械編物の勢力の及ばざる手製編物の領分が殘ッて居ります。

手製編物の領分

器械編物は、幾千幾万と、同種類の物を出だすには、獨特の長所がありますが、十とか、二十とかいふ少數の註文で、趣味とか、柄とかいふ念の入ッた物になると、到底器械製の至らざる所で、之は如何しても手製に限るのです、之は編物ばかりではありませぬ、苟も特別の意匠を要し、特別の趣味を加ふる製作物は、總て之で今日各種の工業は機械的になッてゐるにも拘らず、尚ほ嚴として手工業が存してゐるのは、詰り此の故であります、特に美術的の工業に於ては、如何に機械的の工業が發達しても、到底手工業の範圍を侵すことは出來ないのと同じ道理であります、世界第一の工業地と稱せられてゐる、佛國里昂の織物の如きも、今に依然として、手工業であるのも、同じく此の故であります、ホイ、又や、理窟に落ちましたが、兎に角も器械編物は、年々盛大になるに相違ない、併しまだ〳〵手製編物の領分は殘ッて居ります。

編物と資本の有無

今は下婢や子守等の遣るやうな、粗雜な編

物内職は、減少しましたが、前項に述べたやうに、美術的編物の範圍は殘ッて居りますから、編物に依ッて若干の收入を得やうといふ者は、此の方面に目を注いだ方が宜しいのにはその人の資本の有無は大に關係致します、資本のやゝ豐の者になれば先づ自己の家に「絹絲編物敎授」といふ看板を出して、編物を遣ッてゐる人が多いやうです、即ち編物敎授の看板を掲げて生徒――女工を募るのです、斯くてその募集に應じて入門した生徒に、各々その人の技術に依りて、仕事を與へ、その出來た編物を問屋に送るのです、尤も斯ういふ場合には、先づ編物類を扱ッてゐる問屋と關係を付けて置くことが肝腎であるので、その關係がお留守になッてゐると、幾何品物が出來ても何にもなりません、需用先さへ確實になッて居れば、その人の伎倆次第、才覺次第にて、利益を見る事が出來る譯です。

資本のなき人は如何すべき

資本の無い人は如何したらば、可いか、之は頗る難問題でありますが、世間の樣子を見ると、問屋と約束を結び、保證金として、一圓乃至三圓位の金額を收めて原料を受け、之を編んで手間賃を取ッてゐる人が多いやうであります、技術の熟した人は、一日二十錢や三十錢の手間は雜作なく取ッてゐるやうであります。

編物の修業期限

之もその人の性質に依ることですが、普通の人は、一二ヶ月で相當に熟達するやうであります、最初は稽古用として、六番乃至八番位のカタン絲を以て編むのですが、カタン絲二十錢位と、編棒二三本を買入れて、セッ〳〵と遣れば、一箇月位で一寸モノになるその中に面白くなッて、つい熟達して參るのです。

編物の種類

編物の種類は隨分ありますが、先づ最も多いのは、錢入、巾着、頭髮掛、半掛、ネクタイ、襟卷、名刺入、肩掛、印形袋、靴下等でありますが、靴下や、名刺入や、印形袋のやうなものは、餘り困難ではありませんが、ネクタイの飾りなどになると、隨分手の入ッたものがあります、さうし

て流行に伴はれて、ヤレ高襟型とか、何とか、種々の名稱が村いて、時々流行は變動して參ります、又毛絲の器械編のその上へ絹絲て種々の模樣を編み出すことも行はれて居ります、なんてもその都度流行る編物になると、千變万化、その時に依ッて異るのでありますから、之に應ずる編み手も、餘程その技術に熟達せぬと、不覺を取ることが無いとも限りませぬ。

教育の有無も技術

編物になると、技藝外に、一種の品位も要するので、無學の人には、技術の熟達も神域に入ることが出來ないと申します、そは編物ばかりでなく、造花でも、刺繍でもそれですから、今後は教育ある婦人より、編物に從事する者が出るやうになるであらうと思ひます。

右の樣な次第ですから、美術的意匠に富む

編物の收入

技藝の熟達した人、特に資本を持ッて、家に傳習生を置いてゐる人は、隨分收入あるやうですが單に一本立の人は二十錢乃至四十錢位取ッてゐるやうに聞いて居ります、兎に角三十錢以上を取る人は、餘程腕の勝れた、上品な編物を遣る人で、未だ技術の到らない未熟な人は十二三錢位のものであらうとの事です。

四　寫眞

近頃現はれたる新職業

技藝的職業で近頃ちよい〳〵と、世人の口に上ぼり初めたのは寫眞業であります。一體、日淸戰役前は、それ程でもなかッたが、日淸戰役後、寫眞の流行といふものは、大したもので、現に東京市に寫眞業を遣ッてゐる者ばかりでも幾百人あるか知れぬほどの多數、雫に之を職業としてゐる者ばかりでなく、道樂に遣る者も、それは大したもの、誠に寫眞器械及び原料を商ッてゐる者を見ても、年一年に數を加へて、今は此の販賣丈けでも、立派に商賣になッて居る、此の一事を以て見ても、寫眞業の盛大になり行く樣子が思ひ遣られるでは

ありませんか。併しながら此の趨勢に際して、寫眞が女子職業と結び附いたのは、極めて最近の事であります。

女子美術學校の經驗

尤も女子の職業として、此の寫眞業が、一部の注意に上ぼッたのは三四年前のことで、たしか、本郷弓町の女子美術學校であッたと思ひますが、美術的で然かも實用向の職業的であるといふ所より、早くも先づ此の寫眞業に注意を置き、鈴木眞一氏等の贊助を得て、寫眞を學科の中に加へたのは、甚だ先見の明ありてしたが、同校は偶々財政上の事より内訌起り、生徒に志願者多かりしにも拘らず、つひにその儘實際に見ることが出來ずに終ッたのは殘念千万で、當時私共も女子職業の爲めに窃に浩嘆した一人でしたが、その後、牛込西五軒町五十二番地に、

女子寫眞傳習所

といふのが出來たのを聞いて、手を打ッて喜んだのであります、之は鈴木眞一氏及び河村勇次氏の創設せられたもので、先づ今日の處女子に專門的に寫眞業を授くるのは此の傳習所一つてあるのであります、目的とする所は女子の智德を涵養し、高尚優美の藝術たる寫眞の學術及び技藝を敎授して、斯道の發達を期するといふにあるのです。

寫眞師養成の方法

今、女子寫眞傳習所の敎授方法に依りて、その一斑を擧げると、同傳習所にては、本科、研究科、速成科、隨意科、土曜日曜科、院外科の六科に分れて居りますが、眞個に寫眞の學術と、その技藝に熟達しやうといふには、本科に入らぬと駄目です、本科といふのは、滿十四歳以上の女子で尋常小學を卒業した位のものなれば、何時でも入學することが、出來るのであります、本科は寫眞術ばかりでなく、普通學をも授けて居ります。

研究科といふのは、多少寫眞術に從事した者の爲めに設けられたもので、速成科隨意科、土曜日曜科などいふのは、之は暇のなき人、或は或都

合の爲めに短日月の間に寫眞術を會得しやうといふ者の爲めに設けられてあるのです、但し眞個に寫眞術を生活の料とし、職業とする考への者は本科に入るに限る、本科の卒業期は二ケ年で、授業料一ケ月一圓五十錢、それに原料種板類の費用を要する、之は一ケ月二三圓は要るさうです、速成科は二ケ月で卒業が出來るので、授業料は一ケ月二圓五十錢でありますが、隨意科は入學資格などいふ面倒なことはなく、授業料も六ケ月間にて、十二圓だされです。

傳習所卒業後の成蹟

一體、北米合衆國等では原料の製造か何かは男子の手で遣るが修整その他の事は大抵女子の仕事となッて居るさうです、それで寫眞傳習所にても、その方針で、成るべく速成的に女子に此の修整術を仕込んで居ります、若し之に熟すると那の寫眞屋にても一ケ月十二三圓で雇ッて呉れます、因に現今男子で修整を遣る人は一ケ月三十圓乃至五十圓を取ッて居るさうに聞いて居ります。てす

から女子にして、寫眞術を修得し、之を職業としたい考への御方は專ら此の修整の方に心掛けるのがいゝと申します、女子寫眞傳習所にても、專ら此の方面に心掛けて居るやうであります。

寫眞店開業の費用

以上は專ら學校を中心として言ッたのでありますが、然らば一本立となりて、獨立して寫眞業に從事せんとするには幾何の費用を要するやといふに、左樣です、器械、器具、原料、家屋の造作等、一切合切立派に遣らうといふには、先づ千圓位は要るさうですが、之は充分の處をいッたので、少しく簡略にすると、五百圓位で如何にか落ッ付くさうです。

寫眞屋の內弟子

寫眞術修得に尙ほ一つの方法が御座います、それは寫眞屋の內弟子となることですが、學校と違ッて、或意味に於ける雇人となるのですから、稽古の片手間に家の雜務にも服さねばならぬので、餘程確固した人でないと、辛

抱し兼ぬるさうてすから、學費等の充分でない人は、此の內弟子の方法を取るもいゝてすが、多少學問の費用ある人は、矢張學校へ入ッた方がよからうと思ひます。前に書き洩らしましたが、前述の女子寫眞傳習所にては、實務科といふのがありまして、學費原料費等皆學校で持ッて呉れるさうの爲めに設けられたものて、學費の爲めに餘裕なき苦學生てすが、その代り二ヶ年後卒業せし曉には、相當の期間內は、學校の束縛を受け學校の爲めに盡すべき義務を負はねばなりません、併し之は止むを得ないことてす。

五　理髪

婦人と高等理髪

理髪にも幾十の種類があります、下谷佐竹ノ原等へ參ると、理髪料四錢——五錢等いふのも見ゆるが、日本橋に參ると、日本銀行の裏手の莊司だの川崎などいふ理髪店は、一回の理髪料三十錢乃至五十錢を取ッて居りまするから、此處等になると理髪も一種の美術となります、此頃本郷或は神田邊を通ッて見まするすると、理髪店に例の白の理髪服を着けた婦人が見えますが、私は婦人の職業といふ方面を眺めて一種言ふべからざる快感を覺ゆるのであります。

女髪結の淵源

婦人の理髪者は、近頃社會に生じた新現象てありますが、女髪結といへば、遙然と以前の德川時代より行はれた風習て、此の上より申すと、婦人と理髪とは、別段珍らしい事實てもないのてす、記者が此頃古い書物を見ましたところ、享保年間の隨筆で小川顯道といふ人の塵塚談といふのに斯んな記事が出て居ました。

此の二十年來女髪結といふものの出來たり、遊女は此の女にかみ結はすることのよし、此已前よりありしことにや、予知らず、此頃は江戸の町々（其日暮らしの婦女迄結はすることに成りげり、油元結等は此方より出だし一度の結賃百文宛なり。

之で見ると、徳川時代の婦人の職業たる女髪結は既に享保以前よりあッたらしいのです、その來歴は、彼の遊女に關連してゐるので、甚だ面白くは覺えませんが、兎に角今日に至りては、此の女髪結といふものは、それは非常な勢力を占めて居ることを私は讀者に御記憶あらんことを望むのです。

女髪結の勢力

私は嘗て東京の理髪社會を研究したことがありまして、その序に女髪結の勢力を統計的に調べたことがあッたのです、その調べに依ると、東京市に居る女髪結の數は殆と五千に近いことを知りました、即ち、淺草區には六百二十六人、本所區には五百四人、芝四百八十五人、京橋四百三十四人、神田四百十六人、深川三百六十三人、日本橋二百五十四人、下谷二百五十三人、本郷二百二十四人、牛込百九十六人、小石川百六十六人、麻布百五十人、麹町百三十九人、四谷三十二人、赤阪百二十五人であるのです、之は區役所に届け出た公然の數でありますが、此の外にその筋に届け出ないものもありませうし、また女髪結の下に使はれてゐる梳子といふものも居るのですから、是等の數を加へると、大丈夫五千以上居る、それで一日一人の收入を少なく積ッて、三十錢とすれば、市内の女髪結の一ヶ年の總收入は、四十八萬二千四百三十六圓――五十萬圓といふ大金になるのであります、東京の婦人は、髪の爲めに、隨分と巨額を拂ッてゐるであります。

ぶるに、大工とか、左官とか、建具職とかいふのを除けば、同職に五千の人數を見るのは、他の職業には無いのです、勘う調べて見ると、職業界の現象としていッても、女髪結は、東京社會の一勢力であるのです、然かも今日迄此の婦人に對する理髪は、なかッたのは、頗る遺憾の事と覺えて居りましたのに、今や時勢の進運は婦人を驅ッて、男子の理髪に從はしむるに至ッたのは、私は寔に喜ぶべき現象であると信じて居ります。

理髪は一種の美術なり

いひます、さうして風采の良否は、衣服その他に依ッて形作られてゐるのは無論の事でありますが、また理髪の如何も大影響あることは、讀者の諒とせらるゝ所であらうと思ひます、故に「人間美」を發揮する爲めには、織物工藝等に力を盡すべきは無論の事でありますが、また顏面及び頭髪の粧飾として、理髪の忽せにすべからざるは、今更私の喋々を要しない所であります、唯世間には、衣服の上に粧飾を凝らすことを知ッて、理髪の美術であることが認識せられないのは、私共は常に不思議に思ッてゐるのであります、ですから今後は、物質的文明の開發し增進するに伴れて、この理髪の上にも幾多の發展を見ることゝ考へらるゝのであります、が此の理髪工藝が、今日の處、專ら男子の占有に屬して、未だ婦人の職業と結び付かないのは、如何したものでせう……常に不思議に覺えてゐたのでありましたが、此の頃市中に、婦人の理髪者を見る

に及んで、聊か溜飮が下りました、とは云へ、今日は、普通の理髪に止りて、未だ高等理髪の範圍に入らないのは甚だ殘念に存じます。

理髪の修業期限

男子の一般職人の弟子入と同樣、親分子分の關係を作るのでありますが、女子の弟子入は、女髪結の方は、一種の風習が出來て居りますが、理髪の方には、まだ確とした習慣は出來て居らぬやうでありますから、それに今日の婦人理髪者は、大抵父親或は叔父等が、理髪を遣ッてゐる所より、遂に理髪の道に入ッたのであるらしいので、その修業方法、及び修業期限等は判然致しませんが、婦人の理髪者は、今後その數を加ふるに至れば、自らその間に一種の風習が成立することであらうと考へます、唯、今日の理髪社會は、寄子制度になッて居りますので、舊幕時代の風習その儘、一種厭ふべき習慣が遺ッて居りますから、爰に覺醒した婦人が、此の業に身を入れんとするには、餘程注意を要することゝ考ふるのであります。

理髪者の收入

單に被傭者となるだけでは、今日の狀態では、甚だ不充分で、一ヶ月食料を拔いて、五圓乃至七圓位のものでありますが、自分で理髪店の株を買ひ求め、看板を張ッて、此の業に從事すれば、仕掛次第に依りては、相當の收入があるやうに聞いて居ります、尤もその收入も、資本次第と御承知あれ。

要するに、今日の程度にては、理髪を以て、女子職業の一つに數ふるのは如何かと思ひますが、異日婦人の職業として發達するであらうと思ひますから、强ひてその一端を述べたのであります、なほ理髪は剃刀の使ひ方が、なか〳〵骨の折れるものださうに、當業者は申して居ります。

六　裁縫

女子と裁縫

今日我國にては、社會の上下を問はず、婦人に最も重んぜられてゐるのは、蓋し此の裁縫であらうと思はれる、例令如何に下級の家庭にても、女子と產れた者は、炊事と此の裁縫の心得なき者はありますまい、即ち、我國にては、此の裁縫は、女子唯一の身嗜み、女子處世の大要素ですから、地方に參ると、裁縫の熟否を以て、婦人の價値を定めてゐる土地も尠なくはありません。ひよッと、彼の女は、顏は綺麗ですが、裁縫は出來ないさうな、と風聞立てば、終に嫁入にも影響する土地もある位ですから、女子と裁縫とは、我國にては、膠漆の關係を持ッて居るのであります。

最も普通の女子職業

女子と裁縫とは、右のやうな關係を持ッてゐるので、未だ女子職業といふ觀念の起らない時代にても、我國にては唯一つ、此の裁縫は中等社會にては女子職業の形をなして居りましたですから二三十年前の婦人社會に於て、婦人の職人といへば、何人も、此の裁縫を念頭に浮べたであらうと思ふのです、即ち我國にては、女子

女子の新職業

職業の最も普通なるものは、此の裁縫であッたのであります。否、今日にても、矢張此の裁縫は、女子職業の中、最も勢力を占めて居るのであります、といふのは、女子職業學校中、最も勢力あるのは、裁縫であるのを見ても、わかるであらうと思ふのであります。

裁縫術修業の現狀

今日此の裁縫の修業方法は、所謂仕立屋と稱せらるゝ和服裁縫師に就き、日々辨當を持參して見習ふのは普通でありますが、近年裁縫學校の創立以來、高等小學を卒業した女性は、何れも此の裁縫學校に入るのが、普通となッたやうに見受けられる、尤も此の方は、正式で、學術的でありますから、修業法としては、從來の修業法たる裁縫師に就くよりも、學校に入ッた方が、良いのですもの。

收入

學校より出て、裁縫教師としての裁縫の收入は、第七章に詳述する筈ですから、省きますが、普通兒童養育の片手間に從事してゐる裁縫の收入は、夜を籠めて働きますと、品物に依りては、三十錢位は樂だと申します、さうして仕侮のある、業の勝れた婦人は、三越とか、白木屋とかいふ大店の品物を縫ッて賃銀は好いと申します。て居る樣であります、此の方が、物は綺麗て、活費を補はんとする婦人は、上述の如く大店を相手とするのが、上策てありますから、例令內職的にせよ、裁縫で、一家の生。なほ裁縫については、第七章、裁縫教師の部を御覽なさい。

職業の最も普通なるものにても、矢張此の裁縫であッたのであります。否、今日ます、といふのは、女子職業の中、最も勢力を占めて居るのであり、ても、わかるであらうと思ふのであります。

裁縫術修業の現狀

稱せらるゝ和服裁縫師に就き、日々辨當を持參して見習ふのは普通でありますが、近年裁縫學校の創立以來、高等小學を卒業した女性は、何れも此の裁縫學校に入るのが、普通となッたやうに見受けられる、尤も此の方は、正式で、學術的でありますから、修業法としては、從來の修業法たる裁縫師に就くよりも、學校に入ッた方が、良いのですもの。

收入

學校より出て、裁縫教師としての裁縫の收入は、第七章に詳述する筈ですから、省きますが、普通兒童養育の片手間に、從事してゐる裁縫の收入は、夜を籠めて働きますと、品物に依りては、三十錢位は、樂だと申します、さうして伎倆のある、業の勝れた婦人は、三越とか、白木屋とかいふ大店の品物を縫ッて居る樣であります、此の方が、物は綺麗で、賃銀は好いと申します。ですから、例令內職的にせよ、裁縫で、一家の生活費を補はんとする婦人は、上述の如く大店を相手とするのが、上策であります。なほ裁縫については、第七章、裁縫教師の部を御覽なさい。

第六章　事務的職業

一　官廳事務員

前章には、專ら手藝に屬する女子職業の現狀を述べました、今度は技藝的職業には相違はありませんが、事務的分子の加はッた、さうして專ら官廳の給料を取ッてゐる、別種の技術的職業を紹介しませう。先づ、

官廳事務員の種類

より申すと、今日の我國にも數種類ありますが、最も能く私共の眼に見當りますのは、爲替貯金管理所傭員、通信局電務課傭員、東京郵便局傭員、鐵道作業局傭員、電話交換手等であります、後の電話交換手は、官廳の吏員とは申すものゝ、之は純然たる技術的職業で、其他は悉く事務的職業に屬して居ります。さうして何れも好成績を收めてゐるのであります。

米國に於ける官廳事務員

女子の職業といへば、直に北米合衆國の事が思ひ浮ばれますが、同國にては、官廳の事務て、簡易にして、些末なる事務は、大抵女子の職業範圍に屬してゐるさうであります、といふのは、前にも申し述べました通り、女子は男子に比べて、細務に堪ゆるからて、我國も近年遞信省内の諸官廳に、女子の事務員を見るに至ッたのは、最も喜ぶべき現象であると思ひます、今、記者が各所の當事者に就いて聞き取ッた所說に依ると、

女子事務員の長所

は、日を追うて發揮して參るさうてありますす今その一二を擧ぐれば、

第一　女子は辛抱强き事。
第二　勤勉なる事。
第三　細務に堪ゆる事。

などてあります、特に些細の事務に對しては、粗大な、遣り放なしに陷るのは男子の常て、横着に構へて、ぞんざいにする者が多いのてすが、そ

こは女子になると、一々丁寧に綿密に事務に從事するといふので、何れの官廳にても、頭腦を要さない些末な事務は女子に限ると申して居ります、特に、

簿記計算に關する事務

成程、精確にして綿密を要する計算に關する事務は、局外から考へましても或程度迄は、女子が適任であらうと思ふのであります、是より官廳事務員の現狀を述べませう。

い　女子通信事務員

遞信省所轄の官廳と女子採用

官廳事務員として、女子を採用したのは、左樣です、遞信省所轄の官廳が、最初であッたので、特に通信局電務課は、その率先者であッたやうに記憶して居ります、米國の如き女子の職業の盛んな土地にては、別に珍らしとすべきではありませんが、我國の如き繁文縟禮の國柄に於て、通信局が率先して、事務員に女子を用ゐたのは、女子職業といふ方面より申すと、寔に特筆大書すべき現象であッたのです、通信局が初めて女子を用ゐたのは、今より十七八年前、左樣、明治二十三年頃よりといふことですから、隨分古いものです、然かも今日にては、電話交換局は固より、鐵道作業局にも、郵便局にも、東京爲替貯金管理所にも、女子を見るに至ッたのですから、最初に手を着けた通信局の功は大したものといッて宜いでせう。

通信局員の實驗談

記者は或必要より、通信局電務課の掛員に會ッて、その實驗談を聞きましたが、最初は頗るへんてこらいなもので あッた、と笑ひ乍ら當局者は語ッて居られました、精密な頭腦を持ッて ゐる、といふので、女子を採用し初めたのださうですが、不熟の事とて、間違ひ多く、それに役所の氣風に染まぬので、なんだか勝手が違ッた、といッたやうな樣子で、どうも思はしく無かッたさうですが、それが如何て

す、年と共に經驗を積み、今はめき〳〵と成績を示すに至ッたのです、一時は餘りに不成績であるので、女子の採用を中止したこともあッたさうてす。

通信局内の事務

は幾種もあるのてすが、之は中央郵便電信局等より遞送して參ッた料金の計算が重なる仕事、之はなか〳〵骨が折れるさうてす、發局と着局との双方より參ッた報告書を對照して、料金の過不足を調査するのです、次いで、各鐵道停車場の公衆電報取扱所で取り扱ッた電報料の數額を計算するのてすが、同じくその報告書と對照して、調べ上げるのです、その外、電報の達否、誤謬遲延等を調査するので、隨分念が入るのです。

勤務時間と給料

勤務時間は、一般官吏と同樣、出は午前の八時の、退は午後四時迄てすが、季節に依りて、多少の差があるのは無論の事、給料は、初採用は、十七錢でありますが、昇進して、四十錢、五十錢となるとも出來るが、最も多いのは、二十五錢内外だといふことてす、但し男子職員の收得する二十圓月給迄は昇給する筈だといひますが、今日は其樣なのがありません。

通信局に入るべき資格

年齡は十四歳以上、二十三歳以下の夫なき者に限られてありますが、夫があッても、通信局の方針は、默認して置くやうてす、學歷は高等小學卒業程度で、卒業證書を持ッてゐると無試驗、其學力を證するに足る書類なき時は、他の官廳と同じく試驗を行ふ、試驗科目は、郵便電信電話に關する法規類の讀書、尺牘文の作文、楷行の筆跡、算術は加減乘除と斯う四科目あるのです。

通信事務員の前途

は頗る好望てあります、今日は次項に紹介する爲替貯金管理所、その他二三を出ませんが、年一年にその範圍は擴まるやうてすから、私は通信事務員の前途は、光明てあると信じて居ります、尙ほ參考の爲めに、今一つ、二つ、紹介致しませう。

ろ　爲替貯金管理所事務員

爲替貯金管理所と女子

此の爲替貯金管理所で、初めて女子を採用しましたのは、今より五年前、即ち明治三十四年八月でありました、最初は男子と一所に事務に當らせてゐたのださうでしたが、女子の成蹟が、着々として擧ッて來たので、終には今日の如く、女子が勢力を占むるに至ッたのであります。

特に速算に巧みなり

わが國の女子は手先が器用だものてすから、何事の上にも、此の才慧現はれ、特に速算には頗る巧妙てあるので、流石の男子も、之には手を措き、終に優勝の地に立ッたのだと申します。

管理所内の職務

繁劇の事務は、女子の堪ゆる所てありませんから、管理所にても、その上に手加減を加へ、成るべく簡易な仕事を選んて、女子に託して居るさうてす、今日管理所で、女子の從事してゐる仕事は、貯金原簿、爲替記入帳等の記入、又各支局より集り來る貯金通帳の照會、番號の檢査即ち漏洩、不明、誤謬等を取り調べるのが、重なる仕事て、貯金登記、濟通知書の校訂、その他之等に拘はる計算事務てあります。

管理所に入るべき資格

仕事が仕事ですから、高等小學三年級位卒業した學歷がないといけません、勿論高等女學校の修學の證書を有してゐる者は、無試驗て採用して居ります、さうして年齡は十四歳以上、それに係累なき獨身者を選んで居るやうでありまず、まア資格といへば斯んなものですが、別に募集期などいふことはなく、必要あれば、何時にても採用しますので、大抵局員の推選に因るものが、多いやうてあります。

俸給と勤務時間

俸給は、十五錢以上、三十五錢位のものてありますが、中には四十錢位取ッてゐるのも、二三人は居ります、勤務時間は、午前八時出勤の、午後四時退省。

管理所内の現在人員

六十名もあるさうてす、年齢は、十四歳以上より、年取ッたのは、左樣てす、三十二三歳位のも見えますが、最も多いのは、二十歳前後のやうてあります。

は　東京郵便局郵便局傭員

中央郵便局と女子

江戸橋の中央郵便局も、管理所の例に倣うて、女子を用ゐて居ります、左樣、此頃は六七十名の女子が居るやうに聞いて居ります、之は官制改革の結果、東京通信管理局の所管に變更されてからちの事でありますが、成蹟は貯金管理所同樣、至極宜しいとの事てす。御座います。

郵便局内の事務

細は爰に省きますが、仕事は幾つにも分れてゐるやうてあります、第一は管理局と大した相違はありませんから、仔に出願するのてす、別段應募期日などいふことはありませんので、通信局東京通信管理局

出願するのてす、彼の舊聚樂館跡の役所に内吏員の推選に依るのてすから、手蔓さへあれば、何時てもなれる譯てあります。俸給、及び執務時間などは、管理局と大した相違がありませんから、前述の爲替貯金管理局事務員と略ぼ似たものと思ひ給はゞ、先づ宜しからうと思ふのてす。

に、鐵道事務員

（出札掛と調査掛）

爲替貯金管理所や、郵便局等と同じく、は爲替貯金帳の調査てありますが、帳簿を調ぶるのが、重なる仕事、次に、爲替貯金取扱の助手にも、若干の女子が關係して居ります。さうして此處の女員となるには、

つい先頃より、鐵道作業局に、女子の事務員を見るに至りました、それは停車場の出札掛と、調査掛との上に。

新橋停車場の出札掛

新橋停車場といへば、我國では、大阪の梅田停車場と共に、最も規模の大きい停車場でありますが、日に幾千といふ乘客に應接してゐる出札掛が、女子職業の一つになッたのは、寔に喜ぶべきではありませんか、之は女子は客の應接が、柔順で、丁寧であるからで、記者の如きも、已前は屢々此の出札掛の横柄なのに出會し、不快を覺えた一人でありますが、今度は女子に改まッたので、聊か溜飲が下りました、なほ私は、私設鐵道の上にも、出札掛に女子を用ゐんことを望む。

出札掛は隔日交替

其處で、此の出札掛は、朝の八時に出勤して、終列車まで職務を執り、それから、その晩は宿直、翌日の第一番――午前五時十分の横須賀行を出札して、さうして此處に初めて他の女子事務員と交替するので、普通の女子職業とは、聊か趣を異にして居るが、その日はそれで歸宅され得るのですから、翌日の午前八時迄は身體が氣樂であるといふので、喜んで居る人もあり。但しその代り日曜とか、祭日等の休日はありません。

年齡

他の官廳事務員と同じく、出札掛の年齡は定まッて居るのです、即ち年齡十六歳より二十五歳迄といふので、さうして夫の無い者に限られて居るやうです。

資格

學歷は普通尋常小學卒業程度、それに一寸した體格試驗があるばかり、極めて樂なものであります。

給料

は、他に比較すると、少しく低いやうです、一日勤務三十錢即ち一ケ月十五日間で、四圓五十錢、餘り良い方でありませんが、當局者も、追ッて昇せる筈だ、といッて居りますから、何れその中には、昇ることだらうと思ふのです。之より轉じて、

調査掛

の方を述べませう、調査掛といふのは、使用濟の切符を

調べたり、又は貨物の賃錢に差違があるか無いかを見分けるので、餘り骨が折れない仕事ださうてです。

勤務時間　は他の役所と同樣、朝の八時より午後の四時迄で、出札掛の方に比ぶれば、ちやんと規則立ッて居るのです。

日給　は、十八錢より二十錢でありますが、年月を經るに從ッて昇進の途がついて居るのてす。但し最初の一ヶ月は、見習として、日に十錢宛の手宛。

志願の手續　體格試驗料として、二十錢、それに履歷書を添へて、鐵道作業局内庶務課に出して置けば可いのて、さうして此の頃は、成蹟が良い故か、鐵道作業局の名を以て、折々新聞紙上に募集の廣告を出しますから、それを見て、願書を出した方が可からうと思ふのてす。

郵便事務　作業局内に、郵便書記の事務に同じく女子を使ッて居ります、給料等は調査掛と大した相違はありませんが、幾千の小札と算盤とに、交る〳〵眼を遣ふのて、仕事は一寸骨が折れます。

二　會社事務員

近頃目新らしい職業は何であらうと申せば、私は猶豫なく、會社、銀行、その他大商店に採用し初めた女子計算員を推さうと思ひます、尤も計算員と申しても、色々種類がありますので、一概には申されませぬが、此の頃新聞雜誌の上に、女子職業を稱道せらるゝ反映でもありませうか、昨年下半期頃より、計算員、若くはその助手に婦人を採用する風習が行はれて參ッたのは喜ばしい次第てあります。

試に現狀の一端を擧ぐれば、計算事務の上に、婦人を採用してゐる會社商店は、幾らもあります、會社て申せば、深川西町の堅鐵製作所や、下谷二長町の凸版會社の如きは、その一例てありますが、商店ては三越呉服店、說田酒店の如きは、重なる例になりませう、その他遞信省の貯金管理

所、東京郵便局、鐵道作業局にも、計算員とは申されませぬが、事務の一部に、婦人を用ゐて居ます、尚ほ二三の保險會社でも、既に數年前より計算員の助手に婦人を用ゐてるのは、恐らくは讀者も御承知であらうと思ひます。私は計算員の一例として、此の保險會社の女員と、それに勸業銀行の女員の模樣を語らうと思ひます。

保險會社と女員

一　共濟保險會社の計手

一體保險會社では、共濟生命保險會社を初めとして、帝國生命保險會社、有隣生命保險會社、日宗生命保險會社の各保險會社には、カードの記入及び整理に、婦人を用ゐてをるのであります、雷に東京ばかりでなく、大阪市なども同じくそれで、日本生命保險會社を初め、各保險會社は、爭うて婦人を用ゐてゐるやうに聞いてをります、が、保險會社で、婦人を用ゐ初めたのは、矢張東京で、安田銀行の後の共濟保險會社が、實にその率先者であるさうです、左樣、明治三十四年頃より初めたのだと申します。

計手の仕事

は、會社備付のカードに、保險金額等の記入が、重な仕事で、一寸見ました丈けでは、別段骨の折れない、少しく敎育ある者には、何人にも出來る仕事のやうに思はれるのでありますが、之でも矢張一通りの熟練を要するので、一二ヶ月位では、一寸出來兼ぬるさうです、カードに記入する丈けでは、さして困難はありませんが、代理店及び出張所より來る解約、その他移動の引き合せや、金額の相違等を見るのが骨が折れますので、粗雜な遣りツ放し流儀の男には、遣り切れぬ仕事だと申します、それにカードの種類も、二通りや三通りでなく、その扱ツてゐるカードの數といツても、何百枚、何千枚と申すのですから、紛失等の虞れもある、いや、どうも大まかなものには、なか〳〵面倒臭いのです。

カードの雛形

爰に一寸カードの雛形を申しましやう、先づ左

の如きものであります、此の圖は、表面の雛形でありますが、金額の下に金額、住所の下にはその住所、保險料といふ處には、一ケ年、半ケ年、三ケ月等、それ〳〵記入しますので、なほ備考には、それ〳〵注意すべき事實を記入するのであります、面倒なのは、裏面の受領月日、及び期間の記入でありますが、先づその前に、カードの表面と、裏面の圖を御覽に入れましやう。

あれがカードです。

よく

お目をとめて

御覽なさい。

表

證券番號甲		保險金額	
被保人		契約人	
住所			
所管店			
契約日	年 月 日		
契約滿期	年 月 日	年滿	
拂込滿期	年 月 日	年拂	
保險料	壹ケ年		
	半ケ年		
	三ケ月		
	壹ケ月平均		
	額		
備考			

之は表面の圖であります、實物はもッと大きいですが、先づ樣式は斯んなものであります、更に次の頁に裏面の圖を掲げませう。

裏

年度	期間	一月		二月		三月		四月		五月		六月	
		期間	月日受領	期間	月日受領	期間	月日受領	期間	月日受領	期間	月日受領	期間	月日受領

之は十二月迄あるのですが、なんだか煩はしいやうに覺えますから、半分に切ッて出しました、計手は、掛員より傳達を受け、此の受領月日の下に、一々記入するのであります、カードは、必要の場合には

何時でも引き出せるやうに、保管してをるのであります。

入社の手續　カードの說明は先づ此の位に止めますが、右の說明により、恐らくは計手の仕事が想像され得るであらうと思ひます、扨て入社の手續でありますが、まだ採用手續など申すことはありませんやうですが、東京市内に公民權を有する二人の保證人ある者より採りますので、試驗を行ふのは無論の事であります、試驗ですか、高等小學卒業程度を以て標準としてゐるらしいですが、實際は高等女學校を卒業したものも入ッて居ります、試驗に及第して、いよ〳〵計手に採用されると、「會社の規則を遵奉するは勿論萬般上長の命令に服從すべし」といふ誓約書を入れるのだと申します。

給料と慰勞金　共濟保險會社では、最下級は日給二十錢であります、但し人物に依ッては、最初より三十錢以上を拂ッてゐる例もありますから、一概には申されませぬが、まア二十錢位と思へば、大した間違

ひはありますまい、最高額は五十錢、之もさうと極まッてゐるのでありませんさうですから、五十錢以上に上ぼることもあるのでせう、堅鐵製作所では、給料の外に、賞與金の設けもあるやうですが、保險會社では、まだ賞與の事はありませぬ、が、時に依れば、その勤務の如何に依りては、二圓——三圓と慰勞金を與ふることのやうに聞きました、今後計手の採用が盛んになり行けば、他の役員同樣、賞與もあるやうになるてせう。

勤務時間

何れの會社も、午前九時出勤の午後四時退け、併し決算期になると、隨分居殘り——夜勤もあるのです、之は那處の會社も、判を捺したやうに、同じやうてあります。

既婚者と未婚者

共濟保險會社では、二三人既婚者も見えましたが、之は實に例外で、何れの會社も、他の女職業者と同樣、女子の職業者は、大抵未婚者が多いやうに思はれます。

女子計算員養成所

近頃ぽつ〳〵、女子計算員の養成所が出來ました、神田裏猿樂町にも、また淡路町にも、此の種の學校が、出來て居ります、卒業期は、五ヶ月乃至十ヶ月で、中には三ヶ月といふ所もあります、授業料は一圓二圓高い所は、三圓五十錢といふのもあッて、一定は致しませんが、卒業期の短い處は、それに比例して授業料も高いやうてあります、その教科目は家計簿記、銀行簿記、珠算、金銀取扱方てありますが、何れも銀行簿記に力を注いでをるやうです、爰に、參考の爲めに、神田淡路町の女子計算員養成所の規則を掲げて置きます。

第一條　本所ハ隨意入所ヲ許シ速成完全ニ女子會計事務員ヲ養成スルノ外左ノ依頼ニ應ズ

○銀行會社商店其他女子會計事務員周旋紹介保證○女學校其他出教授○家計整理傳習員派出○帳簿組織

第二條　本所ハ實地應用ノ速成ヲ期シ女子會計事務ニ關スル必須ノ學術ヲ教授シ家計ノ整理又ハ銀行會社商店等ノ女子會計事務員タル

第六章　事務的職業

ベキ者ヲ養成スル所トス

第三條　本所卒業生并ニ修業中ノ者ニシテ當所ノ推擧ニヨリ銀行會社商店等ヘ雇聘セラレ尚續々雇入ノ申込アルニ付大速成ニ養成ノ上就職ノ紹介ヲナスベシ

第四條　本所ノ教旨ハ實地ナルヲ以テ其教科目左ノ如シ

一家計簿記　一女子商業簿記　一女子銀行簿記　一珠算　一貨幣取扱方

第五條　本所卒業期ハ左ノ如シ

一甲（三ヶ月）一乙（五ヶ月）

第六條　本所ヘ入所ヲ許スベキ者ハ高等小學科ヲ卒ヘ若クハ之ト同等ノ學力アル者ニテ身元確實年齡滿十五歲以上ノ者ニ限ル

第七條　入學ヲ請フ者ハ束修金壹圓ヲ納ムベシ

第八條　入所者ハ在學中每月左ノ學費ヲ納ムベシ

一甲（授業料金貳圓）一乙（授業料金壹圓）一校費金貳拾錢

第九條　學費納付期日ハ始メテハ入所當日又在學者ハ每月二日迄ニ前納スベシ

第十條　十五日以後ノ入學者ハ其月ニ限リ授業料ヲ半減ス

第十一條　本所休業日ハ日曜、大祭祝日、臨時休業トス

第十二條　本所ニ入所スル以上ハ諸規則ヲ遵守スルハ勿論タルベシ

ろ　勸業銀行傭員

勸業銀行の女員

勸業銀行が初めて女員を採用したのは保險會社より一年ばかり早かッたやうに聞いて居ります、當時はまだ今日のやうに女子職業の呼聲高からず、女子の職業といへば社會的職業を除けば、日本銀行か、印刷局か、電話交換手位のものでありましたが同銀行が率先して債券の取扱その他に用ゐ初めましたのは、今日からいへば一種の英斷といッて可からうと思ひます、今は二十名以上の傭員を見受けます。

勸業銀行の仕事

は保險會社と似たり寄ッたり、債券を發行する所ですから、その仕事といッても、債券に關することばかりであります

す、例へば債券發行の改別を初めとして、抽籤球や、當籤の番號調査、各地代理店より送り來る債券の取調——仕拂濟の利札の整理及び記帳等が、重なる仕事で、中にも番號の取調が最も忙しいと申します。

入行資格と誓約

同行に志願しますには、保險會社のやうに、別段、試驗といふものはありませんが、それでも高等小學校を卒業したものでないと、駄目であります、實際入行してゐる人を見ますに、さうてす、大抵高等小學校を卒業して居ります、中には中學程度の女學校出身の者も入ッて居るやうに申します、さうして此の勸業銀行の特色と申せば、病氣等特別の場合を除く外は、三ケ年間は勤續せねばならぬので、中途に辭職するのを禁じてあることです、ですから入行の際には、三年勤續の誓約書を入れるのだと申します。

俸給及び賞與金

俸給は日割であッて、通例は二十錢乃至二十五六錢位でありますが、勉強次第で時々增給あり、三十五錢位のも居ります、取締は二人居りますが、之は四十錢宛を取ッて居ります、賞與金は盆と暮の半期毎に、きちんとあり、その額は一定しませぬが、二圓乃至三圓は貰へるといひます、さうしてその一割は積立金に加へて置くのです。

出勤時間と臨時の仕事

出勤は保險會社などと同じく午前九時て、ヒケは午後の四時、但し仕事の取込んで參ッた時に、居殘りなどは珍らしいことてありません、てすから日曜日に召集さるゝやうなこともあるので油斷は出來ませんが、その代り、右の如き場合には相當の手當がありますから、まア息が吐ける譯です。

他所に勤めてゐる者は採らず

同行は妙に堅ッ苦しい所があります、それは他處に勤めてゐる者は採用しないことで無垢の何處の會社銀行にも關係のない者ばかりを採用して居るのは頑固といへば頑固といふべきてすが、人物採用の上から申すと、此の方が宜しいやう

にも思はれる、それで同行では、女子の傭員は男子に比べて好結果であるといッて、當局者は喜んで居られました、債券に關する番號といへば、それは、何千何万とありて、一々精確に査べるのは頗る面倒臭い事だらうと思はれますのに、女員諸子は兀々と事務に當りて年一年と成績を示してゐるのは、女子職業の爲めに、此の上もなき喜ばしいことゝ存じます。

は　日本銀行の傭員

日本銀行の傭員

日本銀行が古紙幣の取調べ等に、女子を採用し初めたのは、餘程以前の事で、左樣明治三十年頃よりの事てありますが、近頃は其數も增加して、殆んと百名の餘に上ぼッたと聞いて居ります、尤も一時は百四五十名に上ぼッたこともあッたさうだが何れに於ても、女子職業の途が開いて參ッたのは、喜ばしいことてありませんか。

給料と時間と資格

給料は何れも日給で、十七錢位より、二十五錢——三十錢——三十五錢、高給者になると、四十七錢といふのもあります、さうして勤務時間は出勤は何處も同じく午前九時の退出は午後三時半乃至四時といふのが普通てす、資格は高等小學校卒業程度ですが、仕事は紙幣を扱ふのてすから、身元は非常に嚴重に調べます、といふのは、何分にも寶を扱ふものてすからてせうが、戸籍謄本を取る外に、その親の身分がタシカてないと、例令その者の品行や學歷が立派てあッても、容易に採用されないさうてす。

賞與は頻繁なり

賞與は半期毎にあり、即ち二月と八月の決算季てありますが、金額は成蹟に依るのてすから、人によりて相違があッて、一定致しませぬ、それに盆と暮の兩度月給三ケ月分の賞與あり、丁度年に四回賞與がある筈になるのてあります。

女員の身分及び成蹟

右の如く給料及び賞與金は比較的に他

よりも優遇、否、年に賞與の四回あるといふ所は恐らくは他にありますまいから、志望者は非常に多いさうであります、此の頃は高等女學校に居た者も、入ッて居りますのを見ても、大抵模樣が判りましやう。

銀行内操業の現況

後の女子が一圓、五圓、十圓の古紙幣を調べて居ります、破損したのがあると、アラビヤ護謨をつけて繕うてゐるのもあれば、チョキン〳〵と圓形の穴を穿ちて、使用の出來ないやうに燒却前の準備に當ててゐるのもある、いやどうも頗る目まぐろしく思はれます。

階下の操業一班

疊ばかりの大室に、九十幾名の婦女子は、幾列にも卓子に凭りて左方には紙幣發行の番號帳、右方には紙幣の一束と青色の印肉を控へ、双方の番號を引き合せて、一々帳消を遣ッて居るのは、一種の美觀で、その迅速なることは熟練の功とはいへ、實に驚くばかりであります、勸業銀行に於けるが如く債券の利札の整理も、執務の一部分になッて居りますが、日本銀行内では、女子執務の大部分は此の番號調べであるのです。

右のやうに、書いて仕舞ふと、別段珍らしくも何もありませんが、凝然と執務の模樣を見て居ると、室内に、帳面の頁が風に煽られたやうに翻と飜ッてゐる間に、斷え間なく、目と手とを働かせてゐるのは殆と機械のそれのやう、氣味のよいやうな、面白いやうな、名狀すべからざる感情になるのです。

三　電話交換手

交換手は遞信省の吏員

電話交換手と申すと、世人は頓とその性質を解せず、印刷局の女工などゝ同樣に見てゐるらしいですが、之は交換手に對しては、甚だ氣の毒な譯であります、親しく當局者に會ッて聞いて見ますと、交換手は遞信省の吏員の格で、印刷局の女工等と同

様のものではありませう、教育ある婦女子の従事して恥づべからざる立派な品位ある女子の職業であります。

東京市に於ける交換手の總數

先づ此の東京市に於ける交換手の總數より披露致しませう、讀者の知れるが如く、東京には本局――浪花――新橋――番町――下谷と斯う五つの交換局があッて、この五局に通勤する交換手の數は、つい先頃の調査に依れば、七百九十二名といふ數を示して居ります、此の内本局は二百四名(内、交換手百九十一名、伍長十三名)、浪花は百八十九名(内、交換手は百七十七名、伍長十二名)、新橋は二百四名(内、交換手百九十一名、伍長十三名)、番町七十八名(内、交換手七十二名、伍長六名)、下谷百十七名(内、交換手百十名、伍長七名)、之で上述の如く、都合七百九十二名ある勘定になるのであります。今日に於て、品位ある女子の職業の中、かくの如く多數の人員を見る職業は、先づありますまいよ。ですから、私は女子職業の中で、此の電話交換手を非常に重く見て居るのであります。

五十嵐工學博士と婦人採用

我國で、初めて電話の起りましたのは、明治二十三年の、たしか十二月であッたやうに記憶して居りますが、その頃は、晝間は女子で、夜間には男子を用ゐました。然るに三十四年の五月、當時交換局長の位置に居られた工學博士五十嵐秀助氏は、種種の議論があッたにも拘らず、斷然と、衆議を排して、夜勤にも女子を採用されたのは、電話業上の一大英斷で、電話事業が、今日の狀況に進むに至ッたのも、五十嵐博士の功與ッて多いのは言ふまでもなく、女子職業といふ方面から見ましても、五十嵐博士のお名前は忘れることが出來ないのです、ですから、夜勤に女子を採用したのは、東京が率先して、此の東京の成績に倣うて、今は大阪も、京都も、名古屋も、皆夜勤に女子を用ふるやうになッたのだと申します。外國ですか、歐米各國は、みんな女子ですッてゐるんださうです。

交換手志願者心得

述べませう、年齢、體格、學歴等色々資格を要するのでありますが、爰に交換手志願者心得といふものがありますから、手ッ取り早くそれを左に掲げませう。

（一）電話交換手ハ左ノ各項ニ適合スルモノニ限ル

一　夫ナキモノ
二　年齢滿十三年以上二十三年以下ノモノ
三　身體强健殊ニ視聽ニ官共善良ニシテ言語明晰動作敏捷諸事丁寧ナルモノ
四　品行方正ナルモノ

（二）左ノ各項ニ當ルモノハ電話交換手タル事ヲ得ズ

一　故意ヲ以テ郵便電話電信ニ關スル罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタル者
二　禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルモノ
三　懲戒ニヨリ免官トナリ二年ヲ經ザルモノ
四　身代限リノ處分ヲ受ケ債務ヲ辨濟セズ及家資分産又ハ破産ノ宣告ヲ受ケ復權セザルモノ

（三）試驗科目及程度ハ左ノ如シ但シ高等小學三學年以上修業ノモノハ學力試驗ヲ省略スル事アリ

一　讀書　電話　電信ニ關スル規則書類　二　作文　書簡文
三　筆跡　楷書　行書　四　算術　加減乘除

其他便宜一、二ノ科目ヲ增ス事アリ

（四）試驗及第者ハ必要ニ應ジ隨時見習トシテ交換ノ實務ヲ練習セシメタル上適當ト認メタルモノヨリ順次電話交換手ニ採用セラル

但見習中ハ一日金拾錢以內ノ手當ヲ給ス

電話局には、斯ういふ規則が活版印刷になッてあるのでありますが、此の二十三歳以下といふ齡は十三歳以上、二十三歳以下とありますが、此の二十三歳以下といふのは、系累のない未婚者の意味であるのです、尤も現在交換手の中には既婚者もありますが、志願の當時は、未婚者でないと、採用されないことになッてゐるさうです、學術試驗は、高等小學三學年以上といふのですから、大抵その程度が、判ッてゐるだらうと思ひます。

今度は志願書及び履歴書の雛形て

志願書及び履歴書の雛形

女子の新職業

あります、志願書も、履歴書も、用紙は皆美濃紙であるのです、先づ志願書の雛形より擧ぐれば、

志願書

御局電話交換手志願ニ付御試驗ノ上御採用被下度別紙履歴書相添へ此段願上候也

年　月　日

現住所
姓　名㊞

電話局長　殿

（用紙美濃紙）

といふやうに書くのです、次に履歴書は左の如く認めるのであります。

履歴書

原籍
現住所
華士族平民戸主某女姉妹

一明治何年何月ヨリ何年何月迄何學校（塾）入學何科卒業ス
一同何年何月迄何々ニ就キ何學修業
一何々
一何々
一婚姻ニ關スル事項ノ有無
一處刑又ハ身代限處分等ノ有無

右之通相違無之候也

年　月　日

右
姓　名㊞

（用紙美濃紙）

交換手見習

試驗に合格して採用されると、先づ交換手見習といふものになッて、二三ヶ月間、古參の交換手に附屬して、實務の練習を遣るのですが、敏捷な女子になると、二ヶ月にならぬ間に、一通り技術に熟するのもあるさうですが、先づ實際に當ッて、失策のないやうになるには、大抵三ヶ月は掛るさうです、此の見習の間は、一日十錢以内の手當のあることは、既に前の志願者心得に出して置きましたから、讀者は既に御承知であらうと思ひます。

交換手の給料及び手當

見習生より、いよ〳〵眞物の交換手になると、初採用は十八錢でありますが、それからは腕次第、伎倆次第であります、三ヶ月目、六ヶ月目、一ヶ年目毎に增給ありて、日給五十錢迄上ぼせると聞いて居ります、また特例を以て、五十錢以上に增給する、破格の例もないではないので、或交換局では六十錢といふのもあるやうに聞いて居ります。手當ですか、之は儲け物ですが、年三回、即ち四月、八月、十二月と斯う三回手當がありますが、金額は一定致しませぬ、中には一時に十圓以上貰ッたものも是迄はあッたとのことです。

貯金の設あり

交換局には貯金の設けもあります、月々給料の幾何と、定まッてゐるのですが、前述の年三回、勤勉手當を貰ふ時は、その十分の二を貯金に加へる制規であるので、中には一度に四五圓貯金する者もあるのですから、なか〳〵大したものです。ハイ、立派に嫁入支度が出來る譯なのです。

三日晝勤、一日夜勤

今度は勤務時間ですが、五日に一回づゝ夜勤ある勘定で、三日晝勤の、一日夜勤、之で五日になるのであります、即ち夜勤した翌日は休暇を取るのですが、此の夜勤の翌日は、矢張一日にして、勘定に入れるのであります、夜勤の弊風と仰しやるのですか、嚴重に交換手取締が附いて居りますから之は無用の心配ださうです、それに交換室及び休憩室には、一切男子を入れませんから、安心なものです、晝

勤は午前七時より午後三時迄、又は午前八時より午後四時迄ですが夜勤は午後四時より翌午前七時迄で、執務時間は八時間となッてゐるのです、さうして執務中は、一時間毎に、十分宛、休憩する内規になッてゐるのです。

身分上の取締、技術上の取締

交換手取締に二種類の取締あり、技術上の取締と、身分上の取締であります、技術の取締は、直接に監督技師が監督してゐるのです、尤も監督技師が直接に取締ッてゐるとは云へ、交換手の間に各組に伍長といふものが居ますので、之がづらり列を作ッてゐる交換手の指導に當ッてゐるのです、身分上の取締は、御殿女中風の、年取ッた婦人が取締るので、動作その他品行については、油斷なく注意を加へてゐるのです、嘗て私は新橋交換局に參ッて、交換室を見ましたが、休憩毎に整立させて、その人數を調べるなど、隨分規律正しいものであります、いや、執務室と申すと、流石に歐米の文明の粹を鍾めた電話の事とて、それは實に立派なもので、何番何番と通話を求め來る者分時の絶え間もなく、監督技師は中央に坐を占め、すッくと直立して、同じく耳に電話器を當てゝ、前に駢んでゐる交換手を取締ッてゐるのでそれは悉く機械づくめて監督してゐるのです、交換手の執務狀態は如何か、と見るに、長方形の交換機を前にして、椅子に腰を据ゑたが最期、眼は呼び出しの符牒、耳には受話器を當てゝ一心になッてゐる、些しの油斷だもなきは、流石に文明の執務狀態であると思はれます、左樣てす、右の如く耳と眼とを絶え間なく使ッてゐるのてすから、執務中は、横を向くことも出來ぬのであります。

六年以上の勤續者あり

大抵は二三年て、交換手を廢めるさうてすが、中には六七年勤續してゐる者もあるのです、本局にも三四人居りますが、新橋局にも二三人居るさうてすが、是等は實に珍らしい方て、二十二三になッて、身が定まると、大抵廢めて仕舞ふさうであります。

志願書は何時でも

いふのは無いので、交換局では何時でも志願者の應募時節と此の交換手には、別に志願書を受取り、何百名と溜まると、試驗を行ふのてすてすから、いざ試驗となると、何れの局でも、百名や二百名はありますが、及第者は三分の一乃至四分の一位ださうてあります。

東京市中一日の呼び數

したと思ひますから、終りに電話加入者の數を擧げると、本年（明治三十八年）三月の調査によれば、東京市の電話加入者は一萬四千餘、さうしてその呼び數は、一日二十二萬度てあるさうてすが、此の中午前十時頃より十一時頃迄は、最も繁劇て、此の一時間の呼び數は、二萬回内外ださうてす、し て見ると、東京市民の最も忙しい時は、午前十時頃より十一時頃迄のやうに思はれます。

以上の記事て、大抵交換手の模樣を記

四　女子店員

い　三越呉服店の女子店員

三越呉服店は、東京に於て、大小賣店の優なるものてあります、さうして店員に女子を見るの多いのも、恐らくは東京に於て第一番てあらうと思ふのてす、てすから私は女子店員の狀況を紹介する捷徑として、三越呉服店の模樣を說述するのが、最も便宜の方法と考へますから、左にその現況を述べませう。

流行の中心としての三越呉服店

巴里は歐洲に於ける流行の中心地と同じく、東京は我國流行の中心てあることは、今更說くまてもないことなるが、その東京に於ける流行——特に衣服に於ける流行の中心は、蓋し三越呉服店てあることは、何人も認むる所てあらうてあるから、三越呉服店を覽れば大抵東京に於ける流行の模樣は知ることがてきる、さうして最も流行の變異の激しいのは、之を月にすれば、三四月頃

てあらうか、それて、同店が、東京市の社會的位置――流行の上に占むる位置が、右の如く重要の地に在るより、流行の上に注目すること想像以上にて、常に賞を懸けて圖案を募集してゐるのを見てもわかる。なほ聞く所に依ると、同店は店の粧飾についても、絶えず世界の流行地たる巴里の目新らしい流行を參考し、時々目先を變へるので、同店の前を通ると燦然として光彩を放ツてゐるのも無理は無い、然かも此の流行の中心たる三越呉服店はまた他の一面に於ては女子職業の上に新光彩を放ツてゐるのが一層注目に値する。

三越呉服店と女子職業

同店は模範的大商店である丈け女子職業の上にも、模範的精神を以て凝らしてゐるらしい、さうしてその店員――女子店員は、同店の組織の複雑せると共に、また種々の方面に配置せられて居るので、第一は客の接待掛、第二には意匠室の監理、第三には小物の販賣、第四には簿記掛、第五には電話掛と斯う種々の方面に用ゐられて居るのである。一體同店にては、店員は男女合せて二百數十名その中女子は三四十名許も居る。

女子採用の起原

記者の嘗て聞ける所に依れば、店員は悉く男子にて、女子といへば一人もなく、飯焚といへども、男にて間に合せてゐたのは越後屋時代からの家風てあッたさうな。實に蛆も湧くといふ男所帶を女子を採用したのが最初て、終に今日に至ッたのてある。然るに一昨年頃より、電話掛と簿記掛とて維持せられてゐたのてあるから、別に珍とすべきではないが、意匠に女子を採用したのは、東京市の大商店にて於て女子を用ゐてゐるのてあるから、別に珍とすべきではないが、意匠部の監理や小物類の販賣等に女子を用ゐたのは、東京市の大商店にては、先づ三越呉服店が率先者の株てあらう、意匠といへば、呉服店内の意匠は數百、數千、數万種類もあるので、普通人にはなか〳〵覺え切れぬ故、にその保管の如きも餘程記憶力の確かなものでないと、一々頭腦に入

女子店員の成蹟

れて置くのが困難てあるので、必要を生ずる際には、選び出すのに、何時も間誤つく、然るに女子は記憶が微細の點にまて達し、其上その模樣等に趣味を有してゐるので、その保管を託するには持ッて來いてあるさうな。之は意匠室女員の成蹟てあるが、接待掛になると、特に成蹟は良好なりといふ事といふのは、此の店を見舞ふ客は大抵婦人客が多いさうして子供を伴へる婦人客も甚だ多いのてある、斯くの如き商賣柄てあるから、むくつけき髯男よりも優にやさしき女子が茶菓を運ぶのは良いに相違ない、宜なる哉、此の接待掛に女子を採用してより女客の出入はめッきりと增加したさうな。

小物の販賣も、同店にては、前述の如く、女子が使はれてゐるが、小物といへば、ハンケチとか、半襟とか銀貨入とかいふ極めて小さな巾物を扱ふのてあるが、男の店員てあると、餘りに小額の商賣てあるので、自から輕々に附し去る憂ひがあるが、婦人にはその事なく、例令十錢二十錢の商ひても深切に客を待遇するといふので、之も大に成蹟が良い、簿記掛も同店には十二三人の女員が居るが、同じく女子の特性を發揮して間違ひ少なく、日一日と好成蹟を示してゐるさうな。

要するに、何れの方面に於ても、その成蹟は良好てあるが、唯困ッたのは女子に婚姻といふことのあることてある、爲めに折角事務に練熟しても中途に婚姻といふ身分の變動あるが爲めに、終に熟達したその技藝も才能も空に歸して仕舞ふやうなことが多いのてある、惜しむべきてあると女子店員を取締ッてゐる某氏は語られた。

女子店員の給料

その日給とありて、一概に擧げ難いが最初二十五錢乃至三十錢は普通てあるらしい昇進すると五十錢位になるのは珍らしくないので、最も高給を支拂はれてゐるのは簿記掛、次は意匠室掛、電話掛といふ順、尙ほ此の女子店員は試驗中てあるから、女子店員の身分及び位置の定まるのは

今二三年の後を待たねばなるまい、兎に角、今日迄の成蹟に依れば、日一日と好結果を現はしてゐるのは、女子職業の前途、大に喜ぶべきではないか。（此の三井呉服店に關する一節、魚浦生）

ろ　商品陳列館店番

商品陳列館と店番

列館の店番に女子を使ツてゐるが如く勸工場の少しく高尚な一種の委託販賣所であるので、芝公園の上野公園及び芝公園に開設せらるゝ商品陳商品陳列館は元丸の内なる龍の口に東京府勸業場と稱せられて、東京府の事業であッたので、出入規則もなか〳〵嚴重なものであッた、今も上野の陳列館は入口は一人宛の外通行し得ないが、芝公園のも矢張それであッた、併しながら例令東京府の事業であるにもせよ、窮窟な取締規則を設けて來觀者を困めるも時勢でないと云ふので追々その出入

等非常に緩和になりしと同時に、店番に女子を用ゐるまでに進んで來たのである。

店員としての女子の特色

くとその賣店は人目を惹く事、言語動作が優しき爲めに客の氣受宜き事、性質は注意深き爲めに間違ひ少なき等の特色あり、故に當に此の商品陳列館のみならず、今は神田、本郷等の雜誌店などにもちよい〳〵店番に婦人を用ゆる傾向が見えて來た。

店番の資格

容姿の艷麗なる婦人を店番にして置之は計算員や、その他の職業と違ひ、技能に大なる註文は要せぬが、多少商賣のコツを知らねばならぬ、即ち駈引の心得がなくてはならぬ、それに年齡と容色等に影響のあるものでないから、無論方が最も適當、次に品行、之は容色の上に或意味に於ける資格を要する、即ち年齡は餘り年取らぬ方が好いので、先づ十五六歳頃より二十歳位正にして柔順でなければならず、それに言語は粗野でなく、一通りの教

育あるのは妙なるべし、雑誌店東京堂などでは、ちゃんと店の制服があるが、先づ相應に衣類の準備もあッて欲しい。

勤務時間と給料

すが、大抵午前八時より午後四時頃迄は通例。給料は他の職業に比ぶれば遙然と下位で、日給十錢の割、併し日給十錢位では、餘りに少額であるといふので賣上高の一分は、利益配當となッて收入の中に加はるから彼是平均して、先づ相應の收入となるさうです。

勤務時間は日の長短に依り、多少の差はあります

五、今後發達すべき事務的職業

以上記したのは、現時我國に行はれてゐる、女子の事務的職業であります斯くの如くにして、何時迄も停滯してゐるものでありません、特に今度の日露戰役にして終局を告げ、各種の事業が勃興すると、女子職業の如きも、百尺の竿頭に一歩を進めてその範圍も擴まることゝ思はれます、現に日清戰役の結果として遽に工女の需用が增加したではありませんか、之は下層社會の職業であり、品位ある女子職業も同じく勃興することであらうと思ふのであります、現に今日女子職業の聲の起ッてゐるのも、その遠因を探れば、矢張日清戰役に原因してゐるといッて可いのです。

否、現に今日に於ても、その徵候はほの見えて居ります、先頃私が戒保險會社の重役に會ッたところ、

保險勸誘員

に女子を使ふと宜からうなと申して居りました、之は思ひつきです、保險勸誘員といへば、なんだか世間には嫌はれてるのですが、之が優にやさしき婦人であると、その婦人の伎倆に依りては、成蹟を收むることが出來こだらうと思はれます、之は空想ではありませんん私の知ッた、或婦人は紐育生命保險會社某支店の主任者に勸められ、勸誘員となッた實例もあります。

廣告募集員　之は未だ今日は見えませんが、日本廣告株式會社は女子計算員養成所に、その希望者なきやを尋ねたことがあッた程ですから、後日婦人の中より廣告取りは出ないにも限りません、之も保險勸誘員と同じく極めて妙てあらうと思ふのです。

タイプライター　神田錦町の女子商業學校では、高等科の隨意科にタイプライターを教へて居ります、之は今後婦人の職業として、發達するだらうと思ふのです、現に東洋移民會社の如きは、タイプライターに、女子を使ッて居ります、なか〳〵成蹟は宜いさうな。

學校書記　之は女子の學校では、大抵婦人が從事して居りますから、別段珍らしとすべきではありまんが、今後之に類似した書記的事務は、婦人の職業範圍内に入ることゝ思ふ、要するに

機械的にして面倒臭い仕事　は年一年と女子の職業範圍に這入ッて參らうと思ふのです、男子は活潑潑地の仕事に從ひ、女子は靜かにして綿密を要する機械的の仕事に服し、互に長所を發揮して、事務の敏捷を謀らば社會は自然の中に進歩を致すだらうと思ふのであります。

六　女子の商業教育

以上、女子職業の商業方面迄御話し致しましたから、爰に讀者の參考の爲めに、女子商業學校の狀況を述ぶるのも必要であらうと思ふのです。

女子商業教育の起原　女子商業教育の聲の起ッたのは最近の事で、私共の知ッてゐる範圍では、法學博士の和田垣謙三氏を校長として、神田錦町に女子商業學校の起ッたのが、その最初であらうと思ふのです、之は今より三ケ年前、即ち明治三十六年十月の創設で、目下生徒數二三百人ばかり通ッてゐるやうであります、學監は嘉悦孝子さんてあるのです。

女子商業學校の目的　同校の規則書を見ますと、本校ノ目的ハ女

子ヲシテ穩健ナル經濟思想、圓滿適切ナル商業敎育ヲ施シ、家庭ノ整理者、慰藉者トシテ其ノ本分ヲ全ウスル婦人ヲ養成スルニアリ』といふので、本校創設の直接の目的は、家庭の整理者、慰藉者といふのですから、社會に、立つ女子商業者を養成するのが、本校の目的で無いらしい、併し社會に立ち、一本立となって、商業の上に男子と競爭するのは、女子の天性に適ッたものであるか如何かまだ瞭然しない問題ですから、同校が家庭の整理、家庭の慰藉を標榜して創設せられたのは、むしろ穩當の文字であるかにも思はれるのです。

女子商業學校の學科

同校は普通科と高等科とあり、普通科に豫科と本科とあるのです、修業年限は、豫科は一ケ年本科は三ケ年、高等二ケ年、都合五ケ年ですが、高等小學二學年修業の學力ある者は豫科に、高等小學卒業及び之と同等の學力あるものは本科に入學され得るのですから、先づ之て大抵學科の程度が判るのです、さうして本科卒業生或は高等女學校卒業生は、高等科一年に入學するといふ順になるのです。

普通科と高等科

前條の說明で學科の程度は、あら〳〵判りますが、尙ほ詳細は左の科目を見ると判然致します、先づ普通科を擧ぐれば。

科目＼程度	豫科	本科一年	本科二年	本科三年
	一週度數	一週度數	一週度數	一週度數
倫理	實踐倫理 一	同 上	同 上	同 上
國語漢文	講讀 四	同 上	同 上	同 上
作文	普通文 二	同 二	同 上	同 上
數學	和洋普通算術 三	同 上	四 珠算及商業算術	四 商業算術及幾何代數 三
習字	楷書 三	行草 二	同 上	同 上
簿記		商業簿記 三	同上並及銀行簿記 三	同上並、工業、農業、官廳簿記 三
商業學		通論 二	賣買、銀行、海運、陸運 二	保險、倉庫取引所、外國貿易 三
家事		禮法及衣食住 一	同上看病並繃帶法 二	救急並育兒法家計經濟 二

地理及商品學	內外地理大意	二									
歷史	本邦史、東洋史	二	商業地理學	二	同	上	一	同	上	一	
理科	博物	二	博物	一	理化學	一	理化學	一	同	上	一
英語讀方譯讀	同上並會話	三	同上並文法作文	三	同	上	三				
圖畫	自在畫	一	同	上	一	同上並二用器畫法	一	同上並圖案	一		
裁縫	運針、素縫、通常衣服、裁方、縫方	五	同	上	四	同	上	四	同上及簡易洋服裁方縫方	四	
唱歌	單音唱歌	一	同上並復音唱歌	一	同	上	一	同上並樂器使用	一		
體操	美容體操並遊戲	一	同	上	一	同	上	一	同	上	一
				三			三			三	
合計		三〇									

即ち豫科には、和洋普通算術と習字と英語の讀方、譯讀、裁縫に力を盡し、本科に入ると同じく算術、英語、會話と、賣買――銀行――交通――保險――外國貿易等の商業學と、それに裁縫の上に、力を注いて、居るので す、更に高等科に入ると、之はなか〳〵高尚になッて居ります、今その科目を擧げると、

科目＼程度	必修科目 第一年 一週度數	第二年 一週度數
倫理	實踐倫理	一
簿記	商業並銀行簿記	四
商業學	通論並賣買銀行	二
商業地理及商品學	內外	一
商業史	大意	一
數學	和洋商業算術	四
		同 上 三

保險、海運、陸運、倉庫、取引所及外國貿易

全上並工業、農業、官廳簿記

內外

大意

經濟學	大意	二		
法律	民法大意	二	大意	二
國語漢文	講讀作文	二	商法大意	二
商業作文	往復文	三	同上	三
習字	行草	一	商用諸書式	一
英語	譯讀、會話、文法、作文、	二	同上	二
音樂	樂器使用	四	同上並飜譯	四
		一	同上	一

即ち高等科になると、經濟學や、法律學の如きもの丶大意が這入ッて、餘程高尚になッて參ります、先づ右の表を見ると、大略高等科の模樣が判らうと思ふのです。

速記術とタイプライター術

なほ高等科に隨意科といふのがあります、それは速記術と、タイプライター術の練習で、一週間に速記術は二回タイプライター術は二回、隨意科ですから、その練習は生徒の都合次第でありますが、之は私共には、なか〳〵重要の課目であるやうに思はれます。

入學金と授業料

入學金は二圓でありますが、授業料は科に依ッて相違あり、豫科は一ケ月一圓五十錢、本科は二圓、高等科は二圓五十錢、本科と斯う科に依ッて違ふのです。

別に速成科あり

女子商業學校は本科高等科の外に、速成科といふのがあり、その修學年限は一ケ年で、高等小學卒業若くは之と同等の生徒に、入學を許して居ります、速成科ですから、手ッ取り早く學課の大體を授くるのを主とするので、年取ッた婦人若くは修學に餘暇少なき女子は、此の速成科に這入るのが便利であらうと思ふのです。學課は、次の表の通りて、至ッて實用向に組立てられてありますから、商家の娘さん達などには、殊に適當だらうと思ひます。

科目	程度	一週度數
倫理	實踐倫理	一
國語	和漢文講讀	四
作文	商用文及普通文	三
習字	行草	四
計算	和洋商業算術	四
簿記	商業並銀行簿記	四
商業學	通論、賣買、銀行、海運、陸運、保險、倉庫、取引所	三
商業地理及商品學	大意	二
家事	衣食住	一
英語	讀講會話	三
裁縫	普通和洋服	三
合計		三二

なほ速成科には、科外教授として、實用染色及び配色法と、それに和洋支那割烹法を授けて居るやうです。

第七章　社會的職業

社會的職業といふと、なんだか漠として居りますが、私共が社會的職業と申すのは、以上掲載した技藝的職業及び事務的職業を別にして、その他各種の教育的職業と、之に類似した一般社會事業に關聯せる職業を含んで居りますので、詰り便宜上の稱呼であるのです、學者風に、社邪を着て、正確に區分した分類法ではありません。

最初婦人の新職業は、此の社會的職業、即ち第一に學校教員、次いで產婆、看護婦、女醫といふ順序で開かれ、新聞記者とか、速記者とかいふのは、今日に至ッて漸くその徵候を示して來たので、極めて最近の事に屬します。先づ私は學校教師より說き始め、順次他に移りませう。

一　學校教員

い　小學教員

日本全國の小學校

全國の小學校數を見ると、隨分あります、先づ尋常小學校の方を擧ぐれば、官公私立等を併せて、二万五千餘校、又高等小學校は、總計一千六百校、尋常高等併置の學校は、七百二十校、合計二万七千餘校、生徒の數は、五百〇八万人、さうして敎員の數は、十万八千人に出て居ります、その中女敎員は、一万八千人といふ數を示して居ります。

男敎員と女敎員

男敎員と女敎員との全國の割合は右の如きでありますが、東京市は、尙ほ女敎員の割合が多いやうであります、その一例を擧げると、

番町小學校	全職員二十七名	內　女敎員十二名	
麹町小學校	同　二十七名	內　女敎員十二名	
富士見小學校	同　三十名	內　女敎員十五名	

といふ割合を示して居るではありませんか、之は女敎員の割合の多い例でありますが、神田區の淡路女子小學校、小川女子小學校、淺草の柳北女子小學校、京橋の築地女子小學校、泰明女子小學校の如きは、校長の

女子の新職業

外はみんな女教員ださうてあります。

小學校職員の種別

正教員と、准教員とある、正教員といふのは、教授課目を殘らず教授し得るものをいひ、その内一課目もしくは數課目を專科正教員といひ、本科正教員を補助するものを准教員といひます、此の外免許狀を持たぬ者でも、准教員に代用し得る代用教員といふ者もあるが、小學校教員となるには、免許狀を持ッて居らねばならないのです。

免許狀の別

免許狀には、府縣免許狀と、普通免許狀との區別があります、府縣免許狀は、府縣知事が授與するもので、その府縣に限ッて、功力のあるものです、普通免許狀は、文部大臣の授與する者で、全國に通じて功力があるのです。

府縣免許狀

を受けるには、師範學校、若くは文部大臣の指定した學校を卒業するか、さなくば、小學教員の檢定試驗に合格することが必要です。

小學校教員の無試驗檢定

檢定には、試驗のあるのと、無いのとあッて、その中無試驗檢定を受くる者は、左の資格ある者に限る。

第一　師範學校又ハ高等女學校教員免許狀ヲ有スル者。

第二　他ノ府縣ニテ授與シタル小學校教員免許狀ヲ有スル者。

第三　文部省直轄學校、タトヘバ女子高等師範學校、東京音樂學校等ニテ、其科目ニ關シ、特ニ教員ノ職ニ適スル教育ヲ受ケテ卒業シタル者。

第四　高等女學校ヲ卒業シタル者。

この資格さへあれば、何時でも、檢定が願はれます。

小學校教員の試驗檢定

之は通例毎年二回、多くは五月、十月頃施行せられる、さうして高等小學校本科正教員となるべき者の試驗科目は、

圖畫　音樂　體操　裁縫

て、准教員となるべき者の試験科目は、正教員の科目と同じではあるが、その程度が、少しく低く、專科正教員となるべき者は、各自志望の專門學科の試験の外に、修身、國語、算術に關し、普通の學力を有すと認むる者に限る。

それから尋常小學校教員本科正教員たるべき者の試験科目は、

修身　教育　國語　漢文　歷史　地理　數學　理科　習字　圖畫
音樂　體操　裁縫

て、尋常小學校准教員の試験科目には、漢文が無く、又數學も算術だけて、理科、圖畫、唱歌、體操の一科目、若くは數科目を缺いても、差閊が無いのです。

受驗準備

小學校教員の檢定試験を受けやうとする者は、先づその府縣の師範學校女子部、若くは女子師範學校て、現に教科書として用ゐてゐる書物を研究したがよい。それから各府縣て、豫め告示する檢定受驗參考書を讀んでおいたがよいです。時に、師範學校の附屬小學校など參觀したり、然らざれば、其地の小學校の實地授業を參觀して、授業法を研究し、現行小學校の教科書は、種々の方面から、精密に調べて置かねばなりません。

受驗の手續

檢定を受けるには、「願書」「履歷書」「身體檢查書」を認め、これに正教員ならば金壹圓、准教員ならば五十錢位の檢定手數料を添へ、郡市役所を經由して、府縣廳に差出すですね。その期日は、無試驗檢定を受けるのならば、いつてもよいが、試驗檢定を受けるのならば、かねて、地方廳て告示した期日內に出すのです。御參考のため、書式を示しておきませう。

○第一號書式（用紙美濃紙）

小學校教員試驗（無試驗）檢定願

私儀何府(縣)管內小學校本科正教員(其他何々)志願ニ候間試驗檢定(無試驗檢定)相受度別紙履歷書並ニ醫師身體檢查書相添ヘ此段相願候也

年　月　日

住所族籍
氏　名
生年月日

何府(縣)知事何某殿

右

何　某㊞

○第二號書式(用紙美濃紙)

履歷書

一何年何月何日何學校ニ入學何年何月何日何々ニヨリ何免許狀ヲ受ク(免許狀寫別紙ノ通)

一何年何月何日何科卒業(證書寫別紙ノ通)

一何年何月何日何官職拜命或ハ何業ニ從事何年何月何日依願免官或ハ廢業又ハ現今在職從事等

業務

學業

賞罰

一何年何月何日何所ニ於テ何々ニ付キ何賞ヲ受ク或ハ何罰ヲ受ク

右之通相違無之候也

年　月　日

住所族籍
氏　名
生年月日

右

何　某㊞

○第三號書式(用紙美濃紙、記載方ハ次項ノ身體檢查書記載方心得ヲ見ヨ)

身體檢查書

一體格
一身長
一體重
一胸圍

族籍
何　某
生年月日

女子の新職業

一中心視力
　色盲
　眼病
一聽力
　耳疾
一痘
一呼吸器
一神經系
一皮膚
一言語
一既往現在ノ疾病又ハ畸形
右檢査候處相違無之候也

年　月　日

住所
　何學校醫
　學位若クハ
　資格何
　某㊞

○身體檢査書記載方心得

一檢査ノ表記及身長體重胸圍聽力等ノ檢査方法ハ明治三十五年文部省

令第四號學生生徒身體檢査規程ニ據ルコト。

一體格ノ强健ト稱スルモノハ、發育營養共ニ佳良ニテ、其ノ身長(センチメートル)(糎)ヲ以テ體重(キログラム)(瓩)ヲ除シタル商○・三二以上、且無病健全ノ者ヲ指ス。

中等ト稱スルハ發育營養共ニ通常ニテ其ノ身長(糎)ヲ以テ體重(瓩)ヲ除シタル商○・二六以上、且無病ノ者ヲ指ス。

薄弱ト稱スルハ、發育營養共ニ不十分ナルカ或ハ强度ノ脊柱彎曲、扁平胸、狹小胸、若クハヲ除シタル商○・二六未滿カ或ハ强度ノ脊柱彎曲、扁平胸、狹小胸、若クハ全身ノ健康ニ直接ノ關係アル慢性ノ疾患アル者ヲ指ス。

一中心視力ハすれるれん氏ノ視力表ニヨッテ其ノ記載方ハ20/xト記スコト。但遠視モシクハ近視ハ二十尺ノ距離ニ於テ二十號ヲ明視シ得ル眼鏡ノ度ヲ載セ、色盲ハ其有無、モシ有ラバ何色盲ト記載ノ事。

一呼吸器ハ理學的診斷ノ成蹟ヲ記載スル事。

一神經系ハ中樞若クハ末梢神經ニ障害ノ有無ヲ記載スル事。

一痘ハ天然痘濟若クハ種痘濟何程善感不善感ノ類ヲ記スコト。

一皮膚ハ主トシテ傳染症皮膚病ノ有無ヲ記載スル事。　モシ顏面ニ現ハレタル皮膚病アルトキハ之ヲモ記載スル事。

一言語ハ明期、吃、嗄聲等ヲモ記載ス。

第七章　社會的職業

女子の新職業

一既往現在ノ疾病又ハ畸形ハ腦病、肺病、肋膜病、脚氣等ノ曾患、肺病心臟病、胃腸病等ノ現在及顯著ナル畸形ヲ記載ス。

小學校職員の名稱　市町村立小學校の校長は小學校長と稱し、小學校の正教員は訓導と稱し、准教員は准訓導と稱します。

小學校職員の待遇　市町村立小學校長及び正教員は判任文官と同一の待遇を受けます。

小學校職員の俸給　教員の月俸額は、人口十万以上の市では、尋常小學校正教員の月俸は、平均十六圓、その他の市では十四圓、町村にあッては、十圓といふ所もあります、市町村立高等小學校正教員、月俸の平均額は、人口十万以上の市では、二十圓、その他の市では十八圓、町村にあッては、十六圓といふ平均額を示して居ります、之は無論平均額を示したものでありますから、實際は此の額よりも高額なるもあるべく、また低いのもあらうと思はれるのです。

年功加俸　市町村立本科教員にて、五年以上、同一府縣内の市町村立小學校に勤續し、地方長官で、成績佳良と認めた時には、正教員には、年額二十四圓を加增し、五ヶ年毎に、更に年額十八圓宛加增することができる、又准教員には、年額十八圓を加增し、五ヶ年毎に、更に十二圓宛を增すのです。

特別加俸　左の各號の一に該當する時は、特別加俸を受くることができるのです。

一　單級學校に勤務する者には、年額二十四圓。

二　僻陬の地に在る多級學校に勤務する者で、地方長官で、增俸の必要を認めたる時は、年額十八圓。

ろ　中等教員

中等教員の資格　中等教員と申すと、師範學校及び高等女學校の教員をいふのでありますが、此の中等教員となるには、小學教員には、師

範學校に入學する必要あると同樣、高等女子師範學校といふ門戸があります、尤も此の高等師範學校ばかりてはありません、高等女學校出身者にても文部省の檢定試驗に及第すると、矢張中等教員になり得るのですから、高等師範學校と限りませんが、中等教員となるに、最も都合の好いのは、如何しても此の高等師範學校てあります。さうして此の女子高等師範學校に入るには、地方長官の推選を要するのて、少しく面倒てありますが、その代り官費てありますから、金錢の上よりいふと、至極便宜てあります。が、入學試驗は、頗る困難てあるやうに聞いて居ります。

高等師範學校入學の準備學校

右の如く、高等師範學校の入學は頗る困難てあるといふので、東京にその準備學校が出來て居ります、それは神田三崎町一丁目の國語傳習所内の女子高等師範學校受驗科てあります、高等師範學校の學期前二三ケ月間は、殆んと毎年のやうに開かれて居ります、學科は、國語、漢文、作文、數學、日本歷史、萬國歷史、理學、化學てありますが、準備科てすから、此の準備科に入るには、相應の學力を要するのは、無論の事てあります、時間は毎日午後五時より七時迄、學費は東修五十錢の、月謝は一ケ月一圓二十錢。

高等師範學校の學科

は文科、理科、技藝科の三科に分れて居りますが、文科といふと、倫理、教育學、國語、漢文、外國語、歷史、地理、家事、體操、理科は倫理、教育學、國語、外國語の外に、地學、數學、物理、化學、博物等、技藝科になると、その科目は文科と異りませんが、家事、圖書、習字、體操等に力を加へ、尙ほ隨意科に、音樂があります。

入學年齡と修學年限

入學年齡は、滿十七年以上二十二年未滿て、夫を有せざる者、修學年限は四ケ年てあるのてす。さうして師範學校女子部、修業年限四ケ年の官公立高等女學校卒業生及び之と同等の學力ある者、といふ學歷を要する。

高等師範學校の研究科

ふのがあります、之は同學校卒業生にして、教育學又は教授法を研究せんとする人の爲めに設けられたもので、入學試驗の上で、入學を許さるゝので、教育に一身を委ぬる特志の人は、此の研究科に入りて、うんと勉強した方が良いのです。

別に選科あり

之は矢張師範學校女子部又は高等女學校教員となる女子の爲めに設けられたもので、文科の國語、漢文、歴史、地理、理科の地學、數學、物理、化學、博物、技藝科の家事、習字、圖畫の中、一課目を專攻するのて、正式に女子高等師範學校の本科に入ることの出來ない人は、此の選科に入ッた方が、妙てあらうと思ふのてす。

女子高等師範學校以外の中等教員

女子高等師範學校は、師範學校又は高等女學校などの中等教員となるべき正門でありますが、中等教員となるには、此の高等師範學校ばかりてはありません、文部省の檢定試驗さへ受ければ、中等教員の資格は得らるゝのです、帝國教育會附屬の中等教員講習所や、三崎町の國語傳習所なども、女子中等教員養成の爲めに起ッたものです、漢文には二松學舍あり、地理、歴史には大成學校構内に地理歴史科あり、なほ日本女子大學校等にも、師範科がありますから、學殖さへありて、文部省の試驗に及第すると、中等教員にはなれる譯てあります。

中等教員の俸給

は如何かと仰しやるの、左樣てす、初任俸給は二十五圓より三十圓迄が普通のやうてあります。併し上級になると、六七十圓といふのもあり、こゝに東京の府立第一高等女學校の例を引けば、

學校長	奏任待遇	十級	年俸九百圓
教諭	奏任待遇	十級	年俸八百圓
同	奏任待遇	當分年俸七百二十圓	
同	八級	月俸四十圓	

伊藤貞勝　湯美銳太郎　市川源三　辻きく

高等師範學校の研究科

ふのがあります、之は同學校卒業生にして、教育學又は教授法を研究せんとする人の爲めに設けられたもので、入學試驗の上で、入學を許さゝのて、教育に一身を委ぬる特志の人は、此の研究科に入りて、うんと勉強した方が良いのです。

別に選科あり

之は矢張師範學校女子部又は高等女學校教員となる女子の爲めに設けられたもので、文科の國語、漢文、歴史、地理、理科の地學、數學、物理、化學、博物、技藝科の家事、習字、圖書の中、一課目を專攻するのて、正式に女子高等師範學校の本科に入ることの出來ない人は、此の選科に入ッた方が、妙てあらうと思ふのてす。

女子高等師範學校以外の中等教員

女子高等師範學校は、師範學校又は高等女學校などの中等教員となるべき正門でありますが、中等教員となるには、此の高等師範學校ばかりてはありません、文部省の檢定試驗さへ受ければ、中等教員の資格は得らるゝのです、帝國教育會附屬の中等教員講習所や、三崎町の國語傳習所なども、女子中等教員養成の爲めに起ッたものです、漢文には二松學舍あり、地理、歴史には大成學校構内に地理歴史科あり、なほ日本女子大學校等にも、師範科がありますから、學殖さへありて、文部省の試驗に及第すると、中等教員にはなれる譯てあります。

中等教員の俸給

は如何かと仰しやるの、左樣てす、初任俸給は二十五圓より三十圓迄が普通のやうでであります。併し上級になると、六七十圓といふのもあり、こゝに東京の府立第一高等女學校の例を引けば、

學校長	奏任待遇	十級	年俸九百圓
教諭	奏任待遇	十級	年俸八百圓
同	奏任待遇	當分年俸七百二十圓	
同	八級	月俸四十圓	

伊藤貞勝　湯美銳太郎　市川源三　辻きく

女子の新職業

同	九級	月俸三十五圓	岩崎かの	
同	九級	月俸三十五圓	秦利舞	
同	九級	月俸三十五圓	土屋信	
同	九級	月俸三十五圓	石野みよ	
同	九級	當分月俸三十三圓	八田よし	
同	九級	當分月俸三十三圓	森本るい	
同	十級	月俸三十圓	新開美枝	
同	十級	月俸三十圓	村山つれ	
同	十級	月俸三十圓	清水しげ	
助教諭	五級	當分月俸二十八圓	東くめ	
同	五級	當分月俸二十八圓	小杉まり	
同	六級	月俸二十五圓	松田正興	
同	七級	月俸二十圓	岡本ちか	
同	七級	月俸二十圓	青木つれ	
同	八級	月俸十七圓	北村きた	

といふやうな順序で、高級者になると、年俸九百圓といふのもあり、女子職業の俸給としては、立派なものであります。

職業としての中等教員

職業でありますが、他の女子計算員や、官廳事務員のやうな物質的職業でなく、人の上位に坐る教育者の身ですから、自からその間に高尚なる天職が備はツて居る筈ですから、同じく職業といふ中にも、前の小學教員や、中等教員などは、いやが上にも、品性を高むべき必要があるのです、女子の品位は、實に此の教育的職業者たる中等教員等より定まるです から女子の社會に占むる責任といふものは、甚だ大てあるといふことを中等教員を望める婦人諸君に望む。

は 音樂教員

近時、演奏會或は音樂會の類が行はれてより、自然と音樂の嗜味が、世間に傳播し、爲めに音樂家も、そろ〳〵世間の歡迎を受くるに至りましたのは、社會の爲めに寔に喜ぶべきであります。

社會の發達と音樂

文明は物質上の進歩ばかりて成るものでなく、音樂とか、繪畫とかいふ藝術上の進歩が、伴はざれば何にもなりません、實に音樂美術は文明の神髓であります、私は世間に屢々音樂會の催しあるを見て、喜ぶのも、女子職業といふ物質上の意味からばかりではないのです。

職業としての音樂家

樂家は、音樂教員に限られて居ります、ですから、私は學校教員といふ方面より、此の音樂家を見るのも、亦止むを得ない次第、そこて、今日音樂教員となるには、上野公園の東京音樂學校か、芝公園の東京女子高等美術學校の音樂科かに入るより他に途はないのですから、私は專ら東京音樂學校に依りて、音樂教員の狀況を述べやうと思ひます。

東京音樂學校の學科

倫理　唱歌　ピアノ　樂典　寫譜　國語　英語　體操　方舞等で、本科に入ると、之は眞個の音樂家を養ふのですから、純然たる音樂上の教授となッて居ります、即ち本科は、聲樂部、器樂部、樂歌部の三種に分れて居ッて、さうして聲樂部は、

倫理　獨唱歌　諸重音唱歌　和聲學　樂典　音樂史　音響學　樂式一班　美學　歌文　外國語　體操　方舞

の諸科あり、器樂部になると、

倫理　器樂　諸重音唱歌　和聲學　樂典　音樂史　音響學　樂式一班　美學　歌文　外國語　體操　方舞

の諸科、更に樂歌部になると、

倫理　歌文　支那詩文　四洋詩文　歷史　諸重音唱歌　器樂　和聲學　樂典　樂式一班　音樂史　音響學　美學　外國語　體操　方舞

等の課目があります、なほ隨意科として、教育學及び教授法あり、課外科目として、生理學、心理學、樂器構造法及び調律法が置かれてあります、尙ほ別に研究科といふのがあります。

修業年限

は、豫科は一年、本科は三年、研究科は二年であります、研

究科は第二學年に入ると、聲樂、器樂、作歌、作曲の中、一科目を專攻するのです。

師範科學科

以上の豫科、本科、研究科の外に、師範科といふのがあり、之は專ら音樂教員を養成の爲めに設けられたもの、さうして此の師範科には、甲種師範科と、乙種師範科とあり、甲種師範科といふのは、師範學校、中學校、高等女學校教員に適切なる學科を授け、乙種は、小學校教員に適切なる學科を授けるのです。

甲種と乙種師範科

更に此の甲種と乙種師範科の課程を示せば、

學科目＼學年	第一年時間數	第二年時間數	第三年時間數
倫理	一	一	一
唱歌	八	八	八
オルガン又はピアノ	三	二	二
樂理	二	二	二
和聲學			二
音樂史	一	二	
詩歌評釋	二		
教育學	二	二	
唱歌教授法			二
○國語及漢文	四	五	五
○英語	四	五	五
調律練習		若干時	
體操遊戲及＊諸禮			
計	練習六乃至一二 二五	全上 二六	全上 二〇

之は甲種師範科の課程であるのです、なほ甲種師範科には、ヴアイオ

リン又は箏を課することもあるさうてす、乙種師範科の課程を擧ぐれば、

學科目	時間數
倫理	一
唱歌	一〇
オルガン	三
樂理	樂典、寫譜　二
唱歌解釋	三
唱歌教授法	第三學期　一
體操遊戲及＊諸禮	三
計	練習　二三 一一

斯うてあります、唱歌に十時間、オルガンと、唱歌解釋に三時間を用ゐてゐるのを見ても、あら〳〵乙種師範科の模樣は判らうと思ふのてす。

以上の外に選科あり

豫科本科師範科の外に、一科目若くは數科目を修むる者の便宜の爲めに、選科といふものがあります、此の選科は、男女を問はず、年齡に拘らず、入學し得るのてすから、音樂を嗜好する特志者の爲めには、寔に便宜なる科てあるのてす。

學資

今度は學資てす、此の音樂學校に入るには、幾何の學資を要するや、先づ豫科より學ぐれば、豫科は一學年十圓、以上、五十圓以下、さうして研究科は、授業料を免除せられる定めてす。

師範科は授業料免除

師範科は、授業料は固より、學習上必要なる圖書樂器は、總て貸付せられ、さうして、甲種師範生徒は、一ケ月六圓乃至八圓の割を以て支給せられて居ります。

入學資格

豫科に入學すべき資格は、年齡十四歲以上て、高等女學

校第二年級を修了したる者、若くは之と同等以上の學力ある者、本科に入學せんとする者は、豫科卒業の者、若くは之と同等以上の學力を有する者でないと、音樂學校の生徒にはなれないのです。なほ豫科入學試驗科目を擧ぐれば、

一國　語　作文讀書
二日本歷史　大要
三日本地理　大要
四算　術　四則、分數、小數、比例
五英　語　讀方譯解（ナショナル第三讀本の程度）
六唱　歌　小學唱歌集の程度
七體　格　明治三十三年文部省令第四號學生、生徒身體檢查規程に準據す

であります、高等女學校第二年級を修了したる者は、第一の國語より、第四の算術までは、試驗を省くさうです。

師範科の入學資格

師範科に入學せんとする者は、年齡十七歲以上で、なほ品行方正の者なる上、甲種師範科生は、師範學校女子部、若くは

修業年限四ケ年以上の高等女學校卒業生であッて、

第一號

試問　唱歌若くは英語
體格　（明治三十三年文部省令第四號學生、生徒身體檢查規定に準據す）

第二號

國語（讀書作文）　數學　理科　地理　歷史

の入學試驗に合格したものでないと、入學することが出來ないのです。乙種師範科は、高等小學卒業の者で體格は文部省令第四號に據りて健全である上に、國語、日本歷史、地理、算術、唱歌等の入學試驗に及第したものでないといかないのです。

音樂家の性格

以上の記事で、概略東京音樂學校入學の資格、學費、その他學校の模樣は判らうと思ひますから、之て學校の事は切り上げ、終りに音樂家の性格について、少しく注意までに卑見を述べんに、一體音樂家は、敎員になると、然らざるとを問はず、學校に入りて、音樂を修め

んとする者は、先づ學校に入る前に、篤と自己の性格如何を顧ることが必要であらうと思ひます、聲律の上に天地の美妙を喜ばんとする者は、性格の之に適する處が無いと、その業に成功することは甚だ心元なく存じます、ですから、音樂も一の職業に相違ありませんが、天才の如何は、その成業に、非常に關係があるらしいですから、音樂に身を入れる前には、篤と考ふべきであります、教員になるのも、同じくそれであります。（音樂教員となりし後の收入その他は中等教員に準じてゐるから省く）

に　體操女教員

體操女教員の需用

婦人の社會的職業の中、近頃最も需用が多いのは、此の體操女教員であらうといふ事です、私は、此の體操女教員の需用の多いのを耳にして、近來最も快心の事と考へて居ります、といふのは、女子教育社會に體操の必要を認められて參ッたのを喜ばかりでなく、また之に依りて婦人の心身を改善し得べきを喜ぶばかりでもなく、之に依りて一般日本國民の身體と精神とを健全ならしめ得べきを喜ぶのであります、といふのは婦人の心身の健全は、併せて男子の健全を意味するので、孱弱なる婦人には、到底健全なる男子は出來ない筈、それに家庭の和樂など申すことも、婦人の健康如何によるので、今日我國の家庭が、歐米の家庭に比べて、和樂を缺いてゐるのも、蓋し佛教や、儒教の感化もありませうが、我婦人の身體の不健康なるも、與ッて力多いことだらうと考へます、然るに今、女子教育社會に於て、女子體操教員の需用多いといふのは、實に空谷の跫音ではありませんか。

月給は二十圓乃至三十圓

中學程度の女學校を卒業して、それに少しく體操の心得ある者は、例令文部省の檢定を取ッて居りませんでも、目下二十圓乃至三十圓の給料で、地方に出て參ります、之が裁縫とか、音樂とかになれば、或は二十圓は取れませうが、到底三十圓は取れます

まい、若し文部省の檢定試驗に合格してゐると、三十圓以上は受合なさうであります。

女子體操教員養成所

米國より歸朝して、公私の集會で、女子體操の必要、殊に米に於ける體育の模樣を演述せられたのが大に世間の注目を惹いたのでありますが、之より先、女子大學校にては、一種の音樂に合せて體育に力めたのも、今日を致した原因の一つであらうと思はれるのであります、此の機運に乘じて、三十五年に、女子高等師範學校の高橋忠治郎氏は、小石川の茅ケ谷に、東京女子體操音樂學校を創設し、彼の九段下の體育會も、一二年前より、女子體操教員の養成に力め、斯くて今日に至ッたので、今後ますく盛大になりゆくばかりですが、左に東京女子體操音樂學校の狀況を語りて、女子體操教育養成の一班に充てやうと思ひます。

女子體操音樂學校

體育會も、女子體操教員を養成して居ります

が、今日最も生徒の多いのは、此の女子體操音樂學校であります、今は茅ケ谷より、下谷谷中眞島町に移りましたが、今日迄五回卒業生を出して居ります、現在生徒數は五十餘名大抵は地方の者で、師範學校若くは高等女學校の出身者を以て占めて居ります。

卒業生の成蹟

卒業者は、大抵地方の高等女學校か、或は師範學校に出て、音樂兼體操教員となッて居るやうであります、試に第一期の卒業生の現況を見るに、大阪府立清水谷高等女學校、三輪田高等女學校、群馬縣高崎女學校、島根縣濱田高等女學校、長野高等女學校、福岡縣柳川高等女學校、山梨縣甲府磋美學校、築地立教女學校、福岡市私立女學校等に奉職して居るのを見て、大抵その成績は判るであらうと思ひます。

學科及び修業年限

此の學校は、規則面では、本科、別科、研究科、選科、研究科の二つ、研究科の修業年限は隨意でありますが、本科は僅に六ケ

月てあります、學年は四月一日より九月三十日迄と、十月一日より翌年三月三十一日迄とてありますが、要するに半ケ年て、卒業され得るのですから寔に簡單なもの。

學科及び學資

本校は、學科と術科とあッて、學科は、倫理、敎育、國語、家政、生理、體操理論、音樂理論、和聲學。術科の方は、體操は普通體操、瑞典式體操、薙刀體操。遊戲ては、兒童遊戲、高等遊戲、室內遊戲、舞踏。音樂になると、單音唱歌、複音唱歌、樂器使用法と斯うあるのてす、學資は本科は一ケ月二圓五十錢、研究科は二圓、それに入學金が二圓。

寄宿舍と通學生

地方出の女子が多いゆゑ、生徒五十幾名の中、四十五名は、寄宿舍に居る、てすから通學生といへば、僅に十名位しか居りませぬ。

職業としての女子體操敎員

今日のやうな景氣は、さう何時迄も續くものてはありますまいが、先づ今日の狀態で申すと、職業として收入多き上よりいへば、此の女子體操敎員は、最も好望てす、僅に六ケ月て卒業するやうな、簡單な學校てゐるといふ勢、兎に角も好景氣と申すべきてはありませんか。さうして本年の如きは、十名以上檢定試驗の出願書を出して居るさうです。

ほ　裁縫敎師

都下の裁縫學校

三四年來、女子職業にかゝはる學校の增設せる中にも、裁縫學校の類が最も多いやうに思はれます、今最も能く世間に知られてゐる東京市內の裁縫學校を擧ぐれば、

本鄕區東竹町　東京裁縫女學校
神田區一ツ橋通　女子裁縫高等學院
麹町區飯田町四丁目　裁縫女學校
芝區新堀町　芝裁縫女學校

女子の新職業、

芝公園
麹町區上二番町
牛込區東五軒町

等で、何れも女子に須要の智識技藝を授くるを目的として居ります。

右の中神田一ツ橋の女子裁縫高等學院や麹町上二番町の裁縫專科教員養成所は、名稱に現はしてゐるやうに、教員養成が唯一の目的である員養成所は、名稱に現はしてゐるやうに、教員養成が唯一の目的である
ので、卒業生に幾多の裁縫教師を出だしてゐる、特に、

東京裁縫女學校

の如きは、裁縫學校の中でも、最も生徒の多き學校で、日露戰爭前などは、何時も千名以上の生徒がゐた、否戰爭中の今日と雖も、九百八十幾名の生徒がある、校長の渡邊辰五郎氏は、仕立屋で腕を磨いた斯道の名手で、その教授は、最も實際に適切である爲めか、教員志願者と否とを問はず、裁縫に志ある者は、何れも此の渡邊學校——東京裁縫女學校に入學するやうに見受ける。

戸板裁縫女學校
裁縫專科教員養成所
二葉裁縫女學校

東京裁縫女學校の科目

此の裁縫女學校は、本科と、普通科と、高等科とあり、修業年限は、本科は二ヶ年普通科及び高等科は各々二ヶ年。その學科は、科に依りて相違はあるが、本科であると、

學科	第一學年 毎週教授時間	第二學年 毎週教授時間
修身	人倫道德ノ要旨	一	全上	全上
裁縫	運針及普通和服製縫	二〇	全上	全上
家事	衣食住、家事經濟	二	全上	全上
國語	講讀、文法、作文、習字	四	全上	全上
算術	加減乘除、小數、分數、比例	二	全上	全上
英語	發音、綴字、讀方、解釋、書取、習字、	二	全上	全上
教育	教育、教授及管理ノ大要	二	全上	全上
挿花	一ヶ月每週二時	生花		
點茶	六ヶ月每週三時	普通茶ノ湯		
刺繍	六ヶ月每週九時	普通刺繍		
編物	六ヶ月每週六時	毛絲絹絲編物		

課目	法	三ケ月毎週三時	女	禮	式

備考一、本科ノ學科課程及毎週教授時數左ノ如シ但シ國語以下ノ隨意科トシ毎週教授時數三十四時間ヲ超エザル範圍内ニ於テ生徒ノ希望ニ依リ之ヲ選擇セシム若シ其ノ時間ヲ裁縫ニ充ツルトキハ其ノ時間ノ一部又ハ全部ヲ減ズル時ハ其ノ時間ノ教授時數五時間ノトキハ裁縫以下ノ科目ニ就キテ便宜其ノ教授時數ヲ減ズ

備考二、一日ノ教授時數五時間ノトキハ裁縫以下ノ科目ニ就キテ便宜其ノ教授時數ヲ減ズ

て、普通科になると、之は餘程てある、學科は毎週一時間、修身、裁縫は毎週三十三時間、それは運針及び普通和服の裁縫。更に高等科に入ると之はなか〳〵高尚になる、學科は矢張毎週一時間、裁縫は中古以後の和服裁縫と、それに洋服、製圖裁縫てある。

入學資格　本科は滿十二年以上て、高等小學校第二學年の課程を終了したる者、若くは之と同等以上の學力を有する者、普通科は、年齡滿十六歳以上て、裁縫の素養ある者、學力は本科に同じ、高等科は本科若くは普通科卒業の者、若くは之と同等以上の學力ある者、と斯う入學資格は定まッてゐる。

學費　本科は一ケ月一圓、普通科は一ケ月一圓五十錢、高等科は一ケ月二圓、但しミシンを使用する者には、別に使用料一ケ月二十錢。

教員志願者多し　記者、一日、此の東京裁縫女學校を訪ふ、恰も校長の渡邊氏が、不在であるといふので、氏の夫人が應接せられて、本校は教員の志願者が多いといふことてした、特に普通科の生徒に最も此の種の志願者が多いといふことてありました、尤も教員となるには、文部省の檢定試驗を受くるの要あれども、教師にと望み來るもあれば、檢定試驗を受けざるも、敎師にと望み來るもあれば、檢定試驗を受けざるも、地方に依りて、例令檢定を受けざる地方に出づる者多しと、之も同老夫人の談話。

卒業者の給料　檢定試驗に及第せし者は、女敎師としては、立派に資格が出來てゐるのてあるから、給料も大抵二十五圓以上、或は中には

女子の三十圓以上にて地方の女學校等に聘せられるさうである、檢定試驗を經ざる者にても、伎倆の勝れたる卒業生は、二十圓以上にて地方に出るものが多いとの事。

裁縫女教員普通の給料

以上は、中等教員を程度として申したのですが、高等女學校向の教員でなく、普通教員——高等小學校その他私立女學校等へ裁縫女教師として出づる者を見ますと、大抵最初は十五圓位であるやうに聞いて居ります。

檢定向の學校と然らざる學校

檢定試驗に應じ得べき檢定志願者向の學校と、然らざるものとがあります、東京裁縫女學校の如きは、むしろ實用向で、文部省の試驗には、孰れかといへば、不向でありますが神田一ッ橋の女子裁縫高等學院や、和洋裁縫女學校の如きは、文部省の檢定試驗に比較的多數の及第者を出して居るやうでございます。因に、毎年東京府ばかりでも、文部省の試驗を受くる者は、三百名位あるといひますから、各府縣を加ふると、隨分の多數となるだらうと思ひます。

二 保姆

保姆も一の學校教員

保姆といふと、一寸別り兼ねますが、幼稚園の教師の事ですから、また一種の學校教員であります、幼稚園といへば、滿三歳から尋常小學校に入學するまでの幼兒を保育する所で、その教師は教育といふ意味より申すと、餘程重要な職分。「三つ子の心百まで」と申す、その三歳兒の心を養ふのですもの。

我國三大都市の幼稚園

今日人口一万位の市街になると、大抵幼稚園がありますが、日本の帝都たる東京市には、幼稚園が十七ありて、千八百八十人の兒童を保育して居ります、さうして保姆の數は六十一人、併し東京市は他の一般小學教育と同じく、幼稚園教育も振はない方で

ありますが京都市は、幼稚園は三十五ありて、五千八百人の幼兒を預ッて居ります、さうして保姆の數は、百二十人、東京市は實に顏色が無いのです、大阪市は東京市と大差ありませんが、彼の土地は、商工の地で現金主義の所ですから、之は已むを得ません。

日本全國の幼稚園

更に、日本全國の幼稚園の數はと申すと、全國には二百八十の幼稚園ありて、幼稚百人、保姆は七百五十人といふ數を示して居ります、但し總體から申すと、小學教育は相應の發達を示してゐるにも拘らず、幼稚園教育は、遲々として、著しい進歩を見ないのは、殘念ではありませんか、即ち、我國の父兄は、「三つ子の心百まで」といふ諺の眞理が、兒童教育の上に關係あることを知らぬのと見える。

保育課目の概況

爰に、ちよと、保育課目の狀況を讀者の參考に供へて置くのも一興と思ひますから、少しく述べませう、保育課目は、遊戲、唱歌、談話、手技で、遊戲には、

一列行進　二列行進
雁　てふ〳〵
鳩ぽッぽ　蓮の花
お池の蛙　雪
輪拾ひ　盲の遊
花賣　時計

三列行進　四列行進
雀　風車
うづまき　池の鯉
輪めぐり　猫と鼠
汽車　探し物
花輪

といふやうなものがあり、又唱歌は、

箱庭　椿　さよなら
桃太郎さん　とんぼ　夕立
蟹　たこ　汽車
金太郎　ほゝほけきよ　ひばりは唱ひ　花賣
馬　ちら〳〵ほら〳〵　軍ごッこ
猫の子　朝顏
お池の蛙

などまことにかはゆらしいものばかり、談話といッても、

桃太郎　舌切雀
犬と影　兎と龜
獅子と鼠　浦島太郎
金太郎　象と帽子
鳥と水瓶　猿蟹合戰
花咲爺　牛若丸

まア此の位なものですから、女子の職業としては、或意味からいふと、氣散じな仕事です。

保姆の資格

今日特別に、保姆養成所といッたやうなものはありませんが、尋常小學校本科正教員、又は准教員たるべき資格ある者、又は特に東京府知事の免許を得た者が、保姆となッてゐるやうですから、之にて保姆の資格は略推測が出來やうと思はれます。

俸給

は小學校教員俸給の範圍にて支給さるゝのであるが、女子高等師範學校附屬幼稚園の例に依ると、保姆下田鶴子三十五圓、雨森釧子三十圓、林文子二十五圓、松村久子二十五圓てあります、併し之は高給の方で、普通は十圓から十五圓、二十圓以上は少ないやうてあります。

三　看護婦

看護婦養成所

看護婦の詳細に入る前に、先づ最初に、東京府下てす、今胸に思ひ浮んだものを數へ上ぐると、

看護婦養成所の名稱を掲げませう、東京には、養成所は隨分澤山あるの

本郷元富士町　醫科大學第一第二醫院
豐多摩郡澁谷村　日本赤十字社病院
芝愛宕町　東京慈惠醫院
本郷湯島五丁目　佐藤順天堂病院
淺草小島町　宇野樂山堂病院
麹町永樂町　永樂病院
麹町內幸町一丁目　長與胃腸病院

女子の新職業

神田駿河臺鈴木町

芝白金三光町

京橋築地三丁目

淺草須賀町

日本橋蠣殻町

日本橋矢ノ倉町

高田東洋内科醫院

北里養生園

田村病院

明治病院

岩佐告成堂病院

櫻井產科婦人科病院

などは、看護婦養成所として、重なるものであります、で、看護婦志願者は、此の病院の中、一つを選んで、東京府の試驗資格を作るのです。

看護婦志願者

前の看護婦となるには、相應の資格といふと嚴めしく聞えますが、兎に角、一人の資格が要る、年齡、身體、學歷等に資格が要るのです、身體は無病健全で、年齡は十八歲以上、學歷は高等小學校卒業、又は之と同等の學力を有するものでさうして、二ヶ年間、乃至三ヶ年、以上病院で、講習生として、看護婦に關する各種の學術を修めて置かねば、ちよいと看護婦にはなれないのであります。

看護婦に要する學科の大要

生理學、解剖學、看護學、病理學、繃帶學、藥物學、それに實地練習であります。此の中讀者の參考の爲め、看護學の大體を申すと、第一には病家の家族及び婢僕に對する心得、食事の心得、看護婦の時間、休憩、運動、病室に入る時の心得、初めて病者に接する時の心得、病室内の耳語、病者の厭ふべき諸件、病者の安靜を催進する等の諸務を含みますが、なほ醫師に對する義務、看護婦の職務に對する義務、病室の整理より、病床日誌の末に至るまで、敎授を受くるので、第二には病中使用器の事、第三には特別疾病看護法、第四には呼吸體溫脈搏等の事、第五には病兒の看護法、第六には外科的看護法、第七には傳染病の豫防及び消毒、第八には溺死者其他窒息者の看護法等、隨分多いのでなかなかむづかしい。

大學の看護婦講習生

志願者の多いのは、帝國大學病院の看護婦

講習所であらうと思ふから、爰に大學看護婦講習の模樣を申しませう。

大學の方は、志願者に講習生と、附添とあります、附添といふのは、前掲の學歷なく、講習生採用に落第したものをいふので、臨時講習生の補助をさせるのであります、尤も之は或山中とかいふ受負人があり、その者の手で、患者それ自身の雇人格で、大學に這入ってゐるのですから、講習所の方より見ると、無意味のものとなるのです、併し學歷不十分の爲め、附添になって居るものが多いのですから、矢張看護婦志願者の中に加へて置く方が宜しからうと思ふのです。

試驗に及第し講習生となると、之て立派な看護婦志願者となるのです、大學病院に赴ける人は誰も知ってゐるてせうが、白衣の看護服を纏うてゐるのと、縞地の看護服を纏うてゐるのと、二種類ありますが、白衣の方は、此の講習生で縞地の方は、所謂附添。附添は、正式に申すと、看護婦の志願者に加ふるのは、變ですから、暫らく省き、單に此の白衣の看護婦――講習生に就いて申せば、二年間學科の講習を受け、その學科に熟達し卒業して、東京府の試驗に及第すると、大學病院内の各病院――内科――外科――産科――婦人科――眼科――小兒科等それ〳〵得意の病院に出て、爰に五年間勤務すべき義務を負ふのであります。といふのは在學中は、食事等は、一切大學て賄うて貰ふからです。

他の看護婦講習所

右は大學病院の例てありますが、他の看護婦養成所即ち日本赤十字社病院とか、順天堂病院とか、東京慈惠醫院とか、東京府病院、その他駿河臺の東洋内科醫院等になりますと、その講習年月は不定、或は三年のところもあれば、四年のところもあり、色々てすが、學科は大學と大同小異、病理、生理、看護學の大體を學ぶのてあります、さうして其所を卒業し終ると、東京府の試驗を受くるといふ順序になるのです。

東京府の試驗

東京府の試驗は、例年二回即ち五月と、十一月の二回行はれるのが通常のやうてす、願書は、前の月即ち四月か、十月かの

內に、修業履歷書を添へ、東京府廳へ差出すのであります、その試驗てすか、學說と實地とあッて、學說は看護法、解剖、生理の大要、傳染病豫防消毒法て、此の學術試驗に及第すると、實地試驗を受くるのであります。

試驗及第後の看護婦

此の試驗に及第すると、初め大學て講習したものならば大學、慈惠醫院て講習したものならば慈惠醫院、赤十字社て講習したものならば赤十字社といふ工合に、何れも緣故のある所へ勤務するのが普通の例となッて居ります、尙ほ民間の看護婦會より世話を受けて出身した者は、その看護婦會主任者と相談の上或は地方の病院に赴く者もあれば、民間の病家に出張する者もあり、一定致しませぬが、兎に角之で一人前の看護婦となり、社會に一本立となり得て、一つの職業にあり付いたといふもの、先づ安心して可いのです。さうして收入を得るに、

最も便宜なる方法

は看護婦會に屬することです、東京には數十の看護婦會がありますが、試に最も有名なのを擧ぐると、

神田錦町三丁目	東京看護婦會
本鄕春木町三丁目	皇國看護婦會
日本橋久松町	杉浦看護婦會
麹町富士見町	富士見看護婦會
麻布簞笥町	十字看護婦會
下谷徒町一丁目	東京二六看護婦會
芝西久保櫻町	室看護婦會

その他、帝國、大和錦、秋間、戶崎、千代田、九段、中央、山岡、彌生、篤志、安慈、吾妻、共立、明治、廣瀨、麻布と數へ立てると、隨分あります、此の看護婦會に屬して居れば、其所へ病家から依賴がありますから、坐らにして、職業は手に落ちてくる譯であります。

看護婦の等級並に日給

看護婦には、特等、一等、二等、三等と等級

女子の新職業

があるのですが、その等級に依りて、日當に相違があり、ちやんと一ケ定まつてゐるのです、即ち、

不染病看護婦日當

特等　金一圓
一等　金八十錢
二等　金六十錢
三等　金四十錢

傳染病看護婦日當

金一圓五十錢
金一圓
金九十錢
金七十錢

と斯う組合て、極まつてゐるのです、若し地方へ出張する場合には二等汽車の割合て、病家より汽車賃を受け、若し傳染病であつて病毒に感染した場合には、病家は、その看護婦の全治するまでの諸經費を負擔する譯です、さうして出張した時の日當は、その二割五分は會へ納付する義務があるのです。

看護婦規則

明治三十三年七月一日、東京府令第七十一號で、看護婦規則が出て居ります、爰に重要なる條目を擧ぐると、

第二條　免狀ハ年齡滿二十歲以上ノ女子ニシテ當府ノ看護婦試驗ニ及第シタル者ニ非レバ之ヲ受クルコトヲ得ズ

第六條　看護婦廢業又ハ住居ヲ轉ジタル時ハ七日以內ニ書換ヲ願出ヅベシ（第二項省ク）

第十條　本則ニ依リ禁止ノ處分ヲ受ケ二ケ年ヲ經過シタル者ハ其行狀ニヨリ之ヲ解除スルコトアルベシ

第十九條　看護婦ニシテ禁錮以上ノ刑又ハ本則ニヨリ科料ニ處セラレタル者其他業務上不正の行爲アリタル者ハ其業ヲ禁止シ若クハ二ケ年以內停止スルコトアルベシ

四　産婆

産婆養成所

は、東京市に幾つもあるやうてすが、能く世間の信用を受け、常に生徒の多いのは、

日本橋矢ノ倉町櫻井產科婦人科病院內　東京產婆學校

女子の新職業

日本橋濱町三丁目楠田産科婦人科病院内　楠田産婆講習所
神田駿河臺鈴木町東京産科婦人科病院内　東京産婆講習所
と、それに神田猿樂町水原産科婦人科病院内の水原産婆養成所などであります。

學期と資格

學校に入る資格は、高等小學卒業若くは之と同等の者で、滿十七歳以上の婦人で、東京市に確實なる保證人ある者といふのですが、學歴は高等小學卒業以上である方が宜いやうに思はれますといふのは、産婆に關する學術は、一種の專門ですから、學歴の少ない者は入學しても、講師の講義が分からないので困ッてゐる人が多いやうであるからです、修學年限は、滿一ケ年で、生徒募集期は、毎年三月と九月、學期は、毎年四月又は十月一日より、翌年三月又は九月二十日に終る。

學費

は入學當日、束修として金一圓五十錢、授業料は一ケ月一圓、寄宿生は食費四圓五十錢と、それに實費五十錢。

學科

は解剖學、生理學、産婆學及び實地練習で、解剖學及び生理學は、大意、産婆學になると、

正規ナル妊娠、分娩及産褥ノ經過並ニ其取扱法、初生兒疾病ノ大意、産婆ノ施行シ得ベキ療法大略、産婆ニ關スル法律規則

であるので、學科は大したことはありませんが、産婆は看護婦などと同じく、一種の技術ですから、實地演習はなか〳〵困難であるのです。

實地演習

は産科用模型演習と臨床實驗とありますが、産科用模型演習といふと、新式の産科用模型で妊婦及び産婦の診察、及び産婆に必要な處置手術式を演習するのですから、臨床實驗を行ふと、妊婦、産婦、褥婦に産婆の業務を實驗せしめ、又は實習せしむるので、何れも産婆志願者に取ッては重要の事項であるのです。

助手

如何も何てす、何れの卒業者を見ましても、學校卒業後、直に産婆試驗に及第するものは少ないやうでありますから、好し首尾よく及

第一致しても、實際業務に當ると思ふやうに行きませんさうですから、大抵の婦人は、學校卒業後、産婆或は産科病院に入りて、助手となる人が多いやうに見受けられます、で、學校を卒業した婦人は、試驗の準備旁、此の助手になるのが、殆ど順序のやうになッて居ります。ですが、卒業後は腕次第、根次第であります。

産婆の收入

從前の産婆は、名にも示す通り、四十以上の年老ッた人が多かッたが、今は名稱は産婆といッても、實は産科醫ともいふべきもの、その收入も、その人の德望技術に依りて、隨分多い人もあるやうに聞いて居ります、特に富豪家になると、産月の六十日前から産婦に附き添ひを賴まれ、尙ほ産後も、二三ヶ月は雇はるゝのが、通例であります から、師匠株になると、百圓乃至二百圓の謝禮を受くる者もあるさうに承ッて居ります、但し産婆や醫師は或意味に於ける博愛的事業――仁術ですから、餘り利慾にのみ走るのも如何かと思ふのです、とはいへ私は仁術の美名を冠らせて、職業の性質を無視せんとするやうな、輕擧の引倒しに與みするものではありません。

大學の産科講習生

東京府の試驗に及第し、産婆の資格を得た人でも、技術を磨くべき必要があるのですから、病院等に入り、修養に努めてゐる人も多少は見受ける、現に大學第一醫院産科學敎室に、産婆復習科といふのがあッて篤志者の爲めに産婆に必須の講義を授けて居ります、その期限は、四ケ月であります。

試驗規則と登錄規則

看護婦に、看護婦試驗規則があるやうに、産婆にも、明治三十二年九月內務省令第四十七號を以て、産婆試驗規則といふのが出て居ります、同年同日、産婆登錄規則といふのも出て居ります、産婆志願者は、篤と此の規則を心得て置く必要があります。

五　女醫

女醫の來歴

女醫は、明治の新産物といふではなくて、最も古くとあります、又此の女醫博士の外に、宮中にては尙藥、典藥、女儒などいふ女醫を置かれたことも大寶令によッて知ることができます。明治年代になッて、女子が男子と等しく内務省の醫術開業試驗を受け、成規の手續を經て立派に開業し得ることゝなッたのは、十七年九月の内務省令以後のことで、其以前は、宮中にさへも置かれ、幕末の頃までもたしか行はれて居た女醫なるものが世に顔を出す道は全く杜絶されて居りました、然るに時運と云ふは妙なもので、女子が此の道を研究しても、醫師になる途はないとは知り居りながら、尙ほ之れに志したる婦人もあり、斯くする中に荻野銀子等の熱心なる運動となり、數回の建白書となり、其至誠當局者を動かして、終に前記の内務省令となッた次第であります。

女醫養成の學校

内務省令發布の後間もなく、荻野銀子は優等の成蹟を以て前期試驗に及第し、半醫師たる資格を具ふるやうになッて見れば、是まで殆ど其志望を抛棄しやうかとまで打悄れて居た、姫君達も俄に前途に光明を見ることゝなり、女醫學生も追々增加することゝなりました。唯茲に一つの困難は、當時是等學生の爲めに、醫學を教授する學校のなかッたことで、之を濟生學舍に收容することゝするまでには、高橋瑞子女史など一方ならず骨を折ッたものです、是が十七年十二月の事、さるからに三十三年になッて、男女別室にあらざれば教授することを許さずといふことを當局者が定めましたので、濟生學舍は三十三年五月限り女生の入學を禁じ、現在生だけは兎に角に教授をつゞけて居りましたが、是も三十四年五月に至り女生徒總體の在學を斷然謝絶することゝなり、苦心に苦心して開きたる關門は憐れやこゝに再び閉さるゝ事となりました。

東京女醫學校の設立

舍の講師であッた石川清忠氏が彼等の意中を察して、本郷春木町の中央會堂を借り受け、或は神田三崎町に女子醫術研修所といふを設けて暫く講習を續けて居りましたが、こゝに濟生學舍の卒業生で、二十六年頃より麹町飯田町四丁目に醫術開業をして居りました、鷲山彌生といふ女醫がありまして、濟生學舍の入學禁止を機とし、大に同志の人々に說いて終に牛込市ヶ谷田町に東京女醫學校と云ふを設立することゝなりました。されど當時は學校と申すも僅に四名の生徒を有するのみて、屢々廢校せんばかりの非運に遭遇しましたが、鷲山女史は東奔西走或は青年會館に音樂會を催して基本金を集め、巾幗の身でありながら萬難を排して其纏の如き運命を止め、今日では最早百名に餘る學生を有して校運益々盛んだと申します、これが目下東京市中に於ける唯一の女醫學校、尙ほ此の外に現今普通の醫學校にして女子の入學をも許すのは、日本醫學校(神田淡路町)、東京醫學校(本郷千駄木町)の二つで、孰れも二三十名の女生を收容して居るとのことであります、

修業に就ての心得

凡そ專門の學術を修むるには、普通學の素養の大切なるは申すまでもありません、醫學についても先づ一應普通學の下地をつくり、然して後に醫學の研究に取りかゝるのが最も順當な仕方であらうと思ひます。右に擧げたる各醫學校では殆ど無試驗同樣にして諸生を收容して居りますが、入學の容易なるをのみ見て、自身の力量も顧ず、いたづらに前途を急ぐは、後々の爲めにもなるまじ、諺に急げば廻はれと申します、特に將來男子と互角の力を以て試驗場裡に立つべき運命に在る女醫學生に取りては此の心掛けが最も大切でありまず。在學中の修業課目を擧れば、前期一ヶ年半に於て、物理、化學、生理、解剖、組織の諸學。後期一ヶ年半に於て藥物、產科、眼科、外科、內科及び臨床講義等、都合前後三年にして全科を修むる仕組になッて居りま

すが、普通學の素養なくしては、到底是等の學科を完全に修められやうとは、思はれませぬ。學費の點は取り立てゝ申すこともありませんが、學校の費用としては通常各學校とも東修が四圓、月謝が三圓。

東京市中の女醫師

明治十七年九月内務省が女醫と云ふものを免許して以來、こゝに二十幾年の星霜を經たれども、普通醫、齒科醫、藥劑師を合して尚ほ三十人にも足りぬ、大都會の東京ですら此の有樣だとすれば、地方に於てもいくらも無いといふことは推して知ることができませう。現在は斯くの如しとして將來は如何と申しまするに、目下東京にて醫術に志して居る女性が數百人ありといひますから、其内少なくも三十や四十は成功して世に出るものと見ねばなりません、又他方に於ては三宅、高田なんどの大家が盛んに女醫の必要を說いて、斯道に志す姬御前がたを奬勵せられますから、やがては意外な隆盛を見るかも知れません。

順天堂の實地研究

いよ〳〵女醫の資格が出來ても自分の伎倆が自分に恃まれず、そこで更に名醫なり病院なりの手傳ひでもして、親しく患者の取扱ひを修業せねばなりません、所が大抵の醫師は女醫を雇ふを好まず、病院の方は、紀律の體裁のといッて、これも女醫を歡迎しない、今日の處多く女醫を雇入るゝのは順天堂と東洋内科病院だけでありまして、されどこれ等も始めより女醫を自由に雇入れたのではなく、彼の最初に開業試驗に及第しました荻野銀子の如き、乃至は高橋瑞子の如き、諸所の醫師、各所の病院を歷訪して容れられず、望みの絲も最早絶えんばかりであッたのが、僅に順天堂病院長佐藤進博士の容るゝ所となり、現在東京にて開業して居る女醫の大部分は、みな此の順天堂で實地研究を經たものであります。

東洋内科醫院の女醫採用

必要を唱導して、其自ら東洋内科醫院を駿河臺に設立せられて後は、實

醫學博士高田畊安氏は、夙に女醫の